

VOL.31

WEST

2025. October  
TAKE FREE

# MEG

Mixture  
Entertainment  
Guide

Cover Artist  
Special Interview

野村 萬 斎

フラメンコや日本舞踊さらに能楽の要素を  
融合したバレエ音楽ファリャ『恋は魔術師』で  
フェニーチェ堺に登場!

秋はJAZZに誘われて

Special Interview

挾間美帆×滝 千春／小曾根 真

須川展也／〈熱帯JAZZ楽団〉カルロス菅野

亀岡航紀×陶山咲希

池辺晋一郎×柴田真郁／金川真弓

藤山直美／二山治雄

『忠臣蔵』記者会見／栗コーダーカルテット

南 杏佳／ミッチュリー

ロー磨秀／ネザーランド・ダンス・シアター (NDT 2)

〈掲載順〉



# 野村萬斎

狂言・能のみならず、現代劇や映像で俳優として活躍。

演出家としても数多くの舞台を手がけている鬼才が室内楽の名門オーケストラ・アンサンブル金沢を率いてフェニーチェ堺に初登場。プログラムの目玉として、ファリャのバレエ音楽《恋は魔術師》をフラメンコや日本舞踊、能楽の要素と融合した音楽劇として届ける。

—— 2021年より石川県立音楽堂の邦楽監督、2024年よりアーティスティック・クリエイティブ・ディレクター（芸術監督）を務められています。《恋は魔術師》は同音楽堂のレジデントオーケストラであるオーケストラ・アンサンブル金沢とのコラボで、新しい舞台をプロジェクト「MANSAI CREATION BOX ～萬斎のおもちゃ箱」の第2弾として2024年の2月に上演されたものですね。2022年の第1弾でラヴェルの《ボレロ》をとりあげて好評をいただき、次も舞曲的なものを考えていたところ、以前からスペインのフラメンコと日本の古典芸能に共通点があると感じていたのを思い出しました。ひとりのダンサーをとり囲んで周りが手拍子や足踏みで“気”を送る様子は、能楽で登場人物を「謡」と「囃子」で盛り上げるのに似ています。そんな時にシスティーナ歌舞伎の『GOEMON』でスペインの音楽にあわせて踊る中村幸太郎さんの動画をYouTubeで拝見して、これだ!と思った。それで彼に日本舞踊の振付と出演をお願いして、一緒に音楽劇《恋は魔術師》の舞台を作り上げていったのです。

—— 1幕のバレエ音楽としてファリャが作曲した《恋は魔術師》は、スペインの南部・アンダルシア地方の民族的な特色をとり入れたドラマティックな音楽（※オーケストラにメゾ・ソプラノの独唱が加わっているのが特徴）にのせて、男女の愛憎劇が展開します。「萬斎のおもちゃ箱」版では、夫を亡くした若いジプシー女カンデーラの役を、幸太郎さんとメゾ・ソプラノの秋本悠希さんの二人が（身体表現と内面の声として）分担して演じ、萬斎

さんは亡き夫の亡霊として出演。その嫉妬深い亡霊を誘惑してほしいとカンデーラが依頼した美しい女友だちルシーアの役を、これも幸太郎さんが演じられていたのが面白いと思いました。

やはり生きた人間の役は歌舞伎の方に任せて、霊的存在は能楽にはお馴染みの表現形式ですので、私が演じることで夫の亡霊により実感を持たせることができると考えました。今回は中村幸太郎さんがカンデーラとルシーアの二役を歌舞伎的な早変わりで見せる効果などをねらいましたが、そのあたりが少しわかりづかったという意見もありましたので、今回はカンデーラ役を（二代目）花柳ソルさん、ルシーア役をスパニッシュ・ダンサーの工藤朋子さんと演じ分けてもらうことにしました。ソルさんは藝大時代に私の授業を受講してくれていた教え子ですが、工藤さんとは今回が初めて。彼女には着物で踊っていただけで日本的なものに寄せてもらいつつ、逆に我々は彼女からフラメンコの要素をたっぷり吸収して、それらを融合した新感覚の舞台を皆さんにお届けしたいと思っています。

—— 今回、幸太郎さんは日本舞踊家の花柳源九郎さんと共同で振付に専念されるとのことで大いに楽しみにしております。前回も《恋は魔術師》最大の山場である、悪霊を追い払うためにジプシーが火を焚いて踊る有名な（火祭りの踊り）の場面での、さらしを使った日本的な炎の表現がとても素晴らしかったです! 大がかりなセットはないけれど、伝統的な小道具を駆使して魅せます。元々ファリャの音楽自体がイマジネーション豊かなので、そこに新しい要素を加えて更に輝かせた

い。オーケストラはビットに沈めず、何よりもオーケストラと我々ががっぷり四つに組んだ最高のステージを、フェニーチェ堺のお客さんにも堪能していただくつもりです。

—— なるほど、オーケストラ・アンサンブル金沢もまた“主役”ということですね。

そうです! 能舞台も音楽の部分を担当「囃子方」がいることで成り立っています。笛はこの方向から、鼓は下から、大鼓は上から…と全部のベクトルがびったりとハマるように設定されているので、「囃子方」がお客さんから見えていることが重要なのです。だからオーケストラが存在感たっぷり舞台上にいるのは私としては大歓迎。邦楽の世界には指揮者のような人がいないので、いつもは各々が舞台に集中することで成り立っているのですが、ここではマエストロとしっかり息を合わせて進行させて行きたい。情熱的なスパニッシュ音楽と伝統芸能が誇る“幽玄”の世界が織りなす、誰も観たことのない音楽劇にどうぞご期待ください。お待ちしております。

◎Interview & Text / 東端哲也  
◎Photo / 安田慎一

12/13 SATURDAY [チケット発売中]  
野村萬斎 with  
オーケストラ・アンサンブル金沢  
ファリャ「恋は魔術師」

■会場 / フェニーチェ堺 大ホール ■開演 / 14:00  
■料金 (税込) / 全席指定 SY6,500 AY4,800 BY3,800  
■お問合せ / フェニーチェ堺 (堺市民芸術文化ホール)  
TEL.072-223-1000



能・狂言×日本舞踊×フラメンコ、  
そしてオーケストラも主役。





# 秋はJAZZに誘われて

ジャズはアフリカ、欧州、中南米の文化が、北米で混じり合って誕生。以来100年以上にわたり様々な文化を取り入れて柔軟に変わり続けた、懐がとても深くて包容力のある多様性を体現する音楽なんです！

## 挟間美帆×滝千春

ジャンルを超越して共鳴する2人の世界的ミュージシャンによる新企画

MIHO HAZAMA SPECIAL INTERVIEW

グラミー賞にノミネートされたり、伝統ある米国のジャズ雑誌「ダウンビート」における作曲家と編曲家のランキングに10年連続で選ばれ続けたりと、ジャズの本場アメリカでも第一線で活躍するジャズ作曲家の挟間美帆。彼女が世界的ヴァイオリニスト滝千春とタッグを組んで、全く新しいプロジェクトを立ち上げた！

—— MaNGROVEという名前には、どのような思いが込められていますか？

マングローブは熱帯雨林のアマゾンに生息する非常に貴重で、唯一無二ともいえるユニークなアイデンティティをもった植物ですよね。このプロジェクトのユニークさを表し、なおかつ人（Man）が結ぐグルーヴィー（Groovy）な音楽を生み出したといった思いかから、みんなで知恵を出し合って名付けました。—— 山根一仁や佐藤晴真といったクラシックの一流演奏家による弦楽四重奏と、クラシックとジャズの両方を演奏できるコントラバスとピアノという、変則的な六重奏を選んだのは何故なのでしょう？

組曲《Space in Senses》を再演して新たな可能性を見出したいという思いが非常に強くなるからですね。これは私自身にとって本格的なデビューとなった2013年の「挟間美帆のジャズ作曲家宣言！」という公演で初演したオーケストラと2台ピアノ（山下洋輔と挟間が演奏）の曲で、星座などといった空間に作られる形を題材にしています。翌年の出光音楽賞受賞記念コンサートで演奏したのが今回と同じ六重奏に編曲したバージョンでして、この編成のなかで出来る

曲目をプログラムに選んだんです。

—— 弦楽四重奏のメンバーを選んだ滝千春さんは共同プロデューサーを務めますが、どんなヴァイオリニストですか？

共通の友人に紹介されてベルリンで出会ひ、その数年前に無伴奏の作品を委嘱してくれたんですね。《B→C》という曲なんですけど、暗譜で演奏するなんて想像もしていなくてビックリしたのが忘れられません。しかも私の手から完全に独り立ちした作品として聴かせてくれて、解釈としても彼女の音楽になっていたのでも心配することなく客観的に楽しめましたし、作曲家としてこんなに幸せなことなかったです。

—— 今回は挟間さん自身もピアニストとして演奏されます。特に自分の曲以外を演奏されることって珍しいですか？

そうですね。今回は敬愛するクラウス・オガーマンが編曲したチャップリンの「スマイル」を滝さんと一緒に演奏しようと思っています。他に会場によっては、山下洋輔さんが画家の松井守男さんの住んでいたコシノ島のピアノで録音した「Canvas in Quiet（耳をすますキャンパス）」を以前、私がアレンジしたバージョン

ンで取り上げるつもりです。クラシック音楽がお好きな方にも興味をもってもらえる曲目としては、プロコフィエフの「ロメオとジュリエット」をアレンジして六重奏で取り上げます。私も滝さんも大好きな作品なんです。原曲の良さを残しつつ、今回のテーマであるグルーヴィーな部分を付け足せたらと考えていますよ。

—— 凄いメンバーが揃っていますから、公演当日が本当に楽しみです。

大編成で出来たことをやろうとして、結果的に全員が個性の強いメンバーとなりました（笑）。どんな化学反応が生まれるのか、私自身も楽しみで仕方ありません！

©Interview&Text / 小室敬幸



挟間美帆 & 滝千春 project 「MaNGROVE」Japan Tour 2026

〈大阪公演〉<sup>26</sup>11/20 TUESDAY [チケット発売中]

■会場 / あいおいニッセイ同和損保 ザ・フェニックスホール ■開演 / 19:00 ■料金(税込) / 全席指定 ¥6,800

■お問合せ / KCMチケットサービス TEL.0570-00-8255

〈京都公演〉<sup>26</sup>11/22 THURSDAY [チケット発売中]

■会場 / 京都コンサートホール アンサンブルホールM2 ■開演 / 19:00 ■料金(税込) / 全席指定 ¥6,800

■お問合せ / otonawa 075-252-8255



©KOHAN

## 須川展也

NOBUYA SUGAWA SPECIAL INTERVIEW

昨年、デビュー40周年を迎え、今なお音楽シーンのメインストリームを行くサクソフォン奏者の須川展也。あらゆるジャンルの音楽に精通した須川が、フェニーチェ堺で行われる「HAPPY JAZZ HOUR」の魅力について語ってくれた。

—— 「HAPPY JAZZ HOUR」の楽しみ方を教えてください。

このコンサートはジャズのコンサートです。クラシックテイストですが、ジャズの芸術的な伝統として再現されるべき偉大なスタンダードナンバーを網羅した、ハッピーでフレンドリーなジャズコンサートです。コンサートでは「A列車で行こう」や「アイ・ガットリズム」や「星に願いを」といった皆様ご存知の曲が演奏されますが、アレンジが違うので、皆さまの記憶に残る曲とは雰囲気や曲が違ふと思われるかもしれません。ジャズのコンサートは、元の曲がアレンジによって、こんなにも変化するのが楽しみむコンサートでもあるのです。

—— クラシックもジャズも百戦錬磨の須川展也さんのほか、井上龍介さん（ベース）や井上銘さん（ギター）といったジャズミュージシャンに加え、クラシックの奥村愛さん（ヴァイオリン）率いるストリングスが同じステージに上がります。奥村愛さんたちはクラシックの人なので、譜面を見ながらジャズのスタイルで演奏します。譜面にはリズムもフレーズも書いてあり、素晴らしいアレンジで、見事なまでにジャジーな世界が

ジャズのスタンダードナンバーで綴る、ハッピーなひと時

再現されています。今更ではありますが、クラシックの音楽家は、作曲家の書いた譜面を正確に弾く技術が求められるのに対して、ジャズミュージシャンは、譜面に書かれていることに加え、音楽の流れからフレーズや和声やリズムを聴き分け、瞬間に何かを引き出し演奏する。どちらも訓練が必要でセンスが問われます。「HAPPY JAZZ HOUR」は、その両者がぶつかるコンサートです。

—— プログラムについて教えてください。

「星に願いを」はディズニー映画「ピノキオ」の主題歌ですが、今回のアレンジはテンションノートが多めなことでキラキラです。ジャズが生んだテンションノートや和音の動きは芸術で、その音楽的財産をクラシックとジャズのプレーヤーと一緒に演奏するのが実に楽しいのです。途中、愛さんたちが演奏する素晴らしい「ロマ・メドレー」があります。ロマの音楽には、ジャズと同様のインプロヴァイズされた世界があるわけで、そこに面白さを重ねて来ている所が見事です。曲だけ僕も、渡辺 香津美さんの書いたフリージャズの一曲で暴れます

（笑）。香津美さんとは20年以上のお付き合いで、僕の中に潜む「ジャズ魂」を引き出していただき、色々な事を教えていただきました。

—— こういうコンサートで、大事にされていることは何ですか。例えば、素晴らしいフランスコース料理を頂いている時に、ふと違うテイストのものがあつたらどうか？ なんて思ったりすることもあります。シェフに怒られるかもしれませんが、素晴らしい調和のとれた流れに、違うテイスト、例えば和のテイストを少し入れたらどうなるか？ とか……コンサートでも、次こう来るだろうというお客様の予想と違う思いもよらない曲を演奏したりして（笑）。ただその変化球には技術もセンスも大切で、綿密に準備をしないといけませんね。もちろんすぐ元の流れに戻りますが（笑）。その変化も大事だと思っています。ジャズが好き、クラシックが好きといった、ジャンルによる聴き分けが出来る凄いい耳を持った皆さま。実はもう少し聴き込むと、両者の共通点が見えてきます。そこまで行くと音楽を聴く喜びが増します。まずはこのコンサートをお聴きください。

©Interview&Text / 磯島浩彰



<sup>26</sup>2/8 SUNDAY [チケット発売中]

「Happy Jazz Hour」

■会場 / フェニーチェ堺 大ホール

■開演 / 14:00

■料金(税込) / 全席指定 ¥3,800

■お問合せ / フェニーチェ堺(堺市民芸術文化ホール) TEL.072-223-1000



12/20 SATURDAY

[チケット発売中]

いばらき立命館

芸術振興プロジェクトVol.59

Winter Jazz Gift

クリスマス気分を彩る贅沢ジャズライブ。

茨木を中心に活動するリーダーが贈る心地良いひととき。

○出演 / 谷山和恵 (Vo.)、鈴木孝紀 (Cl.)、永田有希 (Pi.)、井上歩 (Ba.)、木曾裕之 (Ds.)

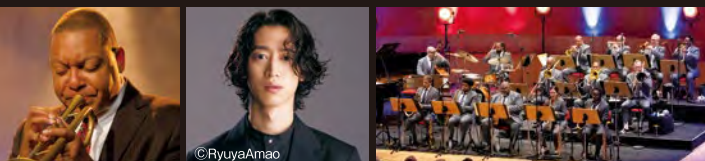
■会場 / 茨木市立男女共学センターローズWAM プラザホール

■開演 / 14:00

■料金(税込) / 全席自由 ¥1,000

※中学生以下無料

■お問合せ / 公益財団法人茨木市文化振興財団 文化事業課 TEL.072-925-3055 (10:00～17:00)



©Ryuya Amao

まだまだありあす！

オススメ

JAZZ公演

Information

年末にかけても素敵なJAZZ公演がたくさん！ぜひこの機会に体感してください。

## 初心者でもジャズは楽しめる！ 3CASES to Appreciate Jazz [Text 小室敬幸]

### CASE 01

ジャズと一言でいってもスタイルは様々。クラシック音楽をレパートリーに取り入れてから、ピアノの音色に磨きがかかり、抒情性が際立つようになった小曽根真。クラシックにおける日本最高のサクソフォン奏者でありながらジャズミュージシャンとも共演し、ジャズの奏者とは異なる美音で魅せる須川展也…と、多様こそがジャズの魅力！必ずや、あなたの好みにあう音楽家が見つかるはず。

### CASE 02

年月の積み重ねから生まれる熟成感も味わい深い。日本を代表するラテンパーカッション奏者カルロス菅野が率いる「熱帯JAZZ楽団」は今年でなんと結成30周年！肩の力を抜いて心地よいリズムに身を任せるだけで楽しめる。小曽根真の率いるNo Name Horsesも今年で20周年。名手揃いのビッグバンドなので、アンサンブルとしてだけでなくソロでも魅せる魅せる！一晩でジャズの多面性を堪能できる。

### CASE 03

ジャズの最先端に触れたいなら、今まさにアメリカで実力が認められているジャズ作曲家 挟間美帆の新作が必聴だ。普段はビッグバンド風の編成にクラシック的な弦楽四重奏を加えたグループを率いる挟間だが、今回はクラシック的な編成にジャズの要素を組み入れていく全く新しいフュージョンだ。即興中心の演奏では生まれない、洗練された構築感を味わえる新しいジャズの可能性に注目だ！

小室敬幸 (こむろたかゆき)

東京音楽大学で作曲と音楽学を学んだ後、現在は桐朋学園大学の非常勤講師を務めながら、クラシック音楽、現代音楽、ジャズ、映画音楽に関する記事を執筆する音楽ライター。新日本フィルのレクチャーを担当したり、TBSラジオに出演したりもしている。



©Takadate

## 小曽根真

最高に気持ちの良い  
“ビッグバンド・サウンド”をお聴きいただきます！

MAKOTO OZONE SPECIAL INTERVIEW

結成20周年を迎える小曽根真「No Name Horses」(以降、NNH)、アルバム「Day 1」を携えての全国ツアー後半戦が12月から始まる。多忙を極める小曽根真が、NNHの20年を語ってくれた。

—— 小曽根さんの呼びかけでジャズ界の精鋭15名が集結し、結成されたビッグ・バンドNNHも20年が過ぎました。改めて、どんなバンドですか？

全員が自分のコンボを従えているジャズ界のトップ奏者の集まりです。そんな彼らが、敢て「スコア」という縛りのあるビッグバンドでも演奏したいと感じてくれるのは、このバンドにジャズスピリットを感じ、サポートすることに誇りを持っているからだと思います。彼らは決して「自分が、自分が！」と前に出ることはありません。全体の音を聴き、自分の音をどうブレンドさせるか、アンサンブルの楽しみ方を知っているメンバーです。これまで6枚のアルバムを出し、ラテン、ロック、クラシックの「ラブソング・イン・ブルー」などいろんな音楽をやってきました。そして「やっぱり俺らはジャズのバンドや！」を再認識する、20年目の新たな第一歩ということで原点に帰り、新しいアルバム「Day1」が誕生しました。

—— キャッチフレーズは「YES! We are a “BIG BAND”」なんですか。最近では「ラジャー・アンサンブル」という表記を目にします。NNHはビッグ・バンドであることに今回はこだわりました。そこをスイングやブルースがベースとなるジャズという言語が、あること、これはリズムやフォームという形態ではなく、ジャズそのものが持つスピリットです。僕がバークリー音楽院

で教わったハーブ・ボレイ先生は、僕のスコアを見て「ビッグ・バンドに曲を書くなら、プレーヤーがインスパイアされて、ジャズにより関わりたくなるような譜面を書け！」と言われました。常に意識している言葉です。例えばNNHのサクソフォンのセクションに僕が書いた譜面を、彼らが自分たちの間こえる通りに吹いたとしてもその5本のサクソスの足並みが揃う。ジャズランゲージが判っているNNHのメンバーにとって、それは特別なことではありません。だから本当に必要な時以外は前に立って棒を振らない。NNHはジャズオーケストラではなく「ビッグ・バンド」なんです。

—— アルバム「Day 1」制作のタイミングで、メンバーの一部が替わりました。トランペットの松井秀太郎、テナーサクソフォンの陸悠、ベースの小川晋平という若いメンバーが新たに加えました。そのことにより従来のメンバーも刺激を受け、NNHは凄いサウンドになりました。それは僕の創造力を

掻き立て、一気に新曲を書き上げましたし、メンバーの書く曲も秀作ばかり。このタイミングでこのアルバムが生まれたことは大変意義深く、20周年だとベテランと呼ばれそうですが、決してそうは言えないパフォーマンスを示せたのではないしょうか。

—— 12月から始まる全国ツアーの後半戦は、兵庫県芸術文化センターやびわ湖ホールも含まれます。

どちらも大好きなホールです。僕の創作活動を振り返る上で外すことが出来ないホールです。神戸予っ子の僕にとって、兵庫県立芸術文化センターは誇りです。NNHと同じ20周年を迎えたとお聞きし、ただならぬ縁を感じています。小、中、大と3つのホールすべてに出演経験があるのは、芝居でもピアノを弾いているからでしょうね。びわ湖ホールも3つのサイズのホールがありますが、意外にもいちばん最初は、2000年の「二十世紀」という素晴らしい主演の舞台でした。今年のツアーの締め括りがびわ湖ホールというのは嬉しいですね。ツアー前半戦からたっぷり時間を置いたことで、演奏を客観的に捉えることが出来ました。私たちと一緒に思いっきりスイングしましょう。ぜひ劇場にお越しください。

©Interview&Text / 磯島浩彰



「Makoto Ozone No Name Horses ～20年目のthe Day1～」

〈兵庫公演〉12/16 TUESDAY [チケット発売中]

■会場 / 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール ■開演 / 19:00 ■料金(税込) / 全席指定 ¥6,000 BY4,500 CV3,000 D ¥2,000

■お問合せ / 芸術文化センターチケットオフィス TEL.0798-68-0255 (10:00～17:00 月曜休 ※祝日の場合翌日)

〈滋賀公演〉12/21 SUNDAY [チケット発売中]

■会場 / 滋賀県立芸術文化センターびわ湖ホール 大ホール ■開演 / 15:00 ■料金(税込) / 全席指定 ¥6,600 AY5,500 青少年(24歳以下) ¥2,200

■お問合せ / びわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136 (10:00～19:00 火曜休)



©YOSHINOBU SUZUKI



## 「熱帯JAZZ楽団」カルロス菅野

ラテンジャズの凄麗ビッグバンドが結成30年記念ライブを大阪で！

TROPICAL JAZZ BIG BAND CARLOS KANNO SPECIAL INTERVIEW

磨き抜かれたテクニックと見事なアンサンブルで日本のラテンジャズ界を牽引してきた超凄麗ビッグバンド「熱帯JAZZ楽団」が今年結成30周年を迎えた。11月には大阪での記念ライブも決定！ 30年間の思い出や楽団に込めた想い、ライブの見どころなどを、リーダーであるカルロス菅野に語ってもらった。

—— 30周年おめでとうございます。振り返ってみていかがですか。

紆余曲折ありましたが、僕は良いことしか覚えていない。「オルケスタ・デ・ラ・ハバ」を脱退して次は何をやるうかと考えていた時に、僕の仲間には凄麗のミュージシャンがいっぱいいるから、みんなを集めてラテンジャズのビッグバンド作っちゃえと。コンセプトは「音楽はエンターテインメントだ！」。自主制作した1枚目が話題となって、熱帯が世の中にテイクオフしました。

—— 総勢18名のメンバーは熱帯揃い。人選はどのように？

音楽器はデラルスで付き合いのあった佐々木史郎、中路英明、青木タイセイに相談して。ほか、僕が個人的に一緒にやっていたミュージシャンにも声をかけました。今振り返ると、もう亡くなってしまった宮本大樹というとてもいい演奏もいましたね。全員が全力で縦横無尽にテクニックを発揮する熱いプロ集団、それが熱帯。メンバー自身も個性がぶつかり合っていて、お互いにリスペクトあって、一緒に音を出すことで面白くことが起こるに違いがない！ と思ってんです。それは、より良いものを作っていくという信頼の積み重ねがあってこそ。だからライブやレコーディングが楽しくて30年続いている感じがですね。

—— 熱帯の曲にはラテンの名曲のほかは「セブテンパー」や「ルパン・ザ・サード」といった、あれ？ このメロディー知ってる！ と引き込まれてしまう曲がたくさんありますよね。

そう、それこそが熱帯です。「ルパン・ザ・サード」も原曲とは違うテイストで曲が進みますが、よく聞くと「これはルパンだ！」とわかる。メンバーはみんな高い技術を持っていますから、複雑なものを演奏しようと思えばいくらでもできるんですよ。でも、混沌としちゃダメ。わからなきゃいけないです。やっぱり僕らは世の中に「音楽って楽しいよ」ってことを伝えていきたい。「楽しい音楽を高い技術で」。それが熱帯の魅力です。

—— では、大阪のライブも30年分の楽しさが詰まったものに、まさに集大成ですね。おなじみの曲あり、オリジナルあり、メンバーの個性が炸裂するような選曲をして、みなさんと一緒に30年間を振り返る、そんなライブにしたいですね。ボーカリストとしての僕をフィーチャーした「カルロス菅野 SINGS! with 熱帯JAZZ楽団II～30th Anniversary～」(今年4月発売)からも、いくつか歌えたらと思っています。初めてライブに来られる方も大歓迎。難しいことは何もありません。みんなで楽し

みましょう。

—— 30周年を迎えたベテランバンドとして今後はどんなことを？ 僕らが培ってきたノウハウを次の世代へ伝えていきたいですね。今は音楽を学ぶための情報が豊富で、若い人たちの基礎レベルも高い。でも、何百人のお客さんと一体となって盛り上がる経験ってなかなかできないわけです。だから、次世代へバトンを渡すために、メンバーの役が必要時には若手にお願いするなどで積極的に経験を共有していきたいと思っています。

©Interview&Text / 田村のりこ



11/22 SATURDAY

[チケット発売中]

「熱帯JAZZ楽団 30th Anniversary LIVE」

■会場 / なんばHatch ■開演 / 16:00

■料金(税込) / 全席指定 一般 ¥8,000

U-25チケット ¥2,500

■お問合せ / ナンバタウン TEL.06-6362-8122 (火・水曜日 11:00～16:00)

## Hyogo クリスマス・ジャズ・フェスティバル2025

兵庫県立芸術文化センター開館20年 こころはすむジャズの音色！

12/4 THURSDAY [チケット発売中]

渡辺貞夫

オーケストラ

EPISODE

エピソード

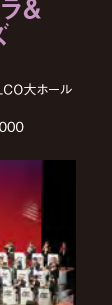
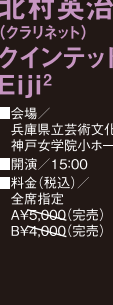
■会場 / 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

■開演 / 17:00

■料金(税込) / 全席指定 ¥6,000

BY4,500 CV3,000 D ¥2,000

■お問合せ / 公益財団法人茨木市文化振興財団 文化事業課 TEL.072-925-3055 (10:00～17:00)



©YOSUKE SUZUKI

12/12 FRIDAY [チケット発売中]

小沼ようすけ

with Special Guest 小野リサ

with Special Guest 小野リサ

■会場 / 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

■開演 / 19:00

■料金(税込) / 全席指定 ¥6,000

BY4,500 CV3,000 D ¥2,000

■お問合せ / 公益財団法人茨木市文化振興財団 文化事業課 TEL.072-925-3055 (10:00～17:00)

12/16 TUESDAY [チケット発売中]

小曽根真

with Special Guest 小野リサ

with Special Guest 小野リサ

■会場 / 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

■開演 / 19:00

■料金(税込) / 全席指定 ¥6,000

BY4,500 CV3,000 D ¥2,000

■お問合せ / 公益財団法人茨木市文化振興財団 文化事業課 TEL.072-925-3055 (10:00～17:00)

12/18 THURSDAY [チケット発売中]

北村英治

with Special Guest 小野リサ

with Special Guest 小野リサ

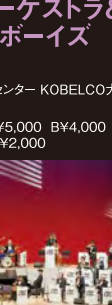
■会場 / 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

■開演 / 16:00

■料金(税込) / 全席指定 ¥6,000

BY4,500 CV3,000 D ¥2,000

■お問合せ / 公益財団法人茨木市文化振興財団 文化事業課 TEL.072-925-3055 (10:00～17:00)



©YOSUKE SUZ



# 読売テレビ

https://www.ytv.co.jp/event/



## MANY DAYS シノビーもぐもぐパーク

ラーメンの名店を集結させた「大阪城ラーメンフェスタ」を2025年10月31日より開催！関西の人気店から知る人ぞ知る名店、さらに今年は中国からも参戦し、ラーメン通をうならせるバラエティ豊かなラーメンが勢揃い！  
読売テレビ社屋周辺では、スイーツのキッチンカーがズラリ集結した「城まらおもてなしフェスタ」を期間中の土日祝に開催！トークショーやブース出展等の楽しいイベントも開催されます！  
〈開催期間〉  
◎10月31日(金)～11月3日(月・祝)  
11月7日(金)～9日(日)

■会場／JR大阪城公園駅南広場、読売テレビ社屋周辺  
■時間／[金]11:00～20:00 [土・日・祝]10:00～18:00  
■料金／入場料無料  
■お問合せ／シノビーもぐもぐパーク事務局 shinobimogu2@ytv.co.jp(平日のみ10:00～18:00)



## '26 11/1 SUNDAY ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤーコンサート2026

◎管弦楽／ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ◎指揮／ヨハネス・ウィルトナー ◎曲目／美しく青きドナウ、「こもり」序曲、雷鳴と稲妻 はか「ワルツ」ヨハン・シュトラウス2世自ら創設した由緒正しいオーケストラによる、歴史と伝統ある本家本元のウィーン・ワルツ。新年を祝う今年のニューイヤーコンサートは、ワルツ「美しく青きドナウ」オペレッタ「こもり」序曲・ポルカ「雷鳴と稲妻」などの超名曲のオンパレード。指揮は、おなじみのヨハネス・ウィルトナー、ウィーン・ワルツの伝統を踏まつつ、楽団員との軽妙なやりとりも新春の気分を盛り上げます。恒例のザッパハルト・プレゼントやウィーンコービー、オレンジワインなどの特別企画も用意しています。



■会場／フェスティバルホール ■開演／14:00  
■料金(税込)／全席指定 SY9,500 AY7,500 BY5,500 SSY11,500 BOX¥12,500  
■チケット取扱い／下記①②③④⑤ ■Pコード／307-498 ■Lコード／56204  
■お問合せ／キョードーインフォメーション TEL.0570-200-888(12:00～17:00土日祝休業) ※未就学児入場不可

## 12/20 SATURDAY ~23 TUESDAY デスノート THE MUSICAL

◎出演／加藤清史郎/渡邊 蒼(ダブルキャスト)、三浦宏規、朝師里保、リコ(HUNNY BEE)、濱田めぐみ、浦井健治、今井清隆 はか記念公演となる今年、本作の初演オリジナルキャストである浦井健治と濱田めぐみが8年振りに帰ってくる!!  
さらに、新たな才能も加わり、今この瞬間にしか実現しない「最強のデスノート」が誕生する。



■会場／SkyシアターMBS  
■開演／12月20日(土)12:30、17:30  
12月21日(日)12:30  
12月22日(月)13:00、18:00  
12月23日(火)12:30  
■料金(税込)／全席指定  
平日¥15,000  
土¥16,000  
■チケット取扱い／下記①②③④  
■お問合せ／梅田芸術劇場  
https://www.umegei.com/  
※未就学児入場不可

## 10/31 FRIDAY ~12/7 SUNDAY NAKED meets 二条城 2025 観月

伝統と光が響き合う、城と月の夜  
世界遺産・二条城は、江戸の時代から多くの人々が月を愛で、四季の趣を楽しむた舞台でした。雅やかな庭園や障壁面に囲まれ、月を眺めながら交わされた茶や和歌のひとつときは、まさに日本の美意識を映す文化そのものです。本イベントでは、その風雅を現代に映し出すため、プロジェクトコラボレーションや光の演出といった最新のデジタルアートを融合。能やいけばな、和楽器の響きとともに、時を超えて蘇る観月の世界をご堪能ください。



■会場／京都・元離宮二条城 ■時間／18:00～22:00(最終入場21:00)  
■料金(税込)／[月～木]中学生以上¥2,000(早割¥1,600)  
小学生¥1,200(早割¥1,000)  
【金・土・日・祝】中学生以上¥2,400(早割¥2,000)  
小学生¥1,600(早割¥1,400)  
■チケット取扱い／下記①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺  
■Pコード／995-649 ■Lコード／56791  
■お問合せ／NAKED meets 二条城 運営事務局 TEL.06-7732-8890  
※対応日:9月18日(木)～10月30日(木)10:00～17:00  
10月31日(金)～12月7日(日)10:00～22:00  
※未就学児入場無料

チケット取扱い  
①チケットぴあ https://tplia.jp ②ローソンチケット https://lhtike.com ③イープラス https://epplus.jp ④CNプレイガイド [オンライン] 0570-08-9999 [ラッシュ] 0570-08-9990 https://www.cnplayguide.com/  
⑤楽天チケット https://r.tkt.jp ⑥ソフチケット https://7ticket.jp ⑦フェスティバルホール チケットセンター ☎06-6231-2221(10:00～18:00) https://www.festivalhall.jp(要事前登録) ⑧梅田芸術劇場 https://ko-umepia.jp/ チケットカウンター(10:00～18:00)  
⑨KKday https://www.kkday.com/ja ⑩ticketme https://ticketme.jp/ ⑪じゃらん https://www.jalan.net/ ⑫楽天トラベル 観光体験 0570-08-9990 https://experiences.travel.rakuten.co.jp/ ⑬スクラップチケット https://scripticket.jp ⑭アンビュール https://www.asoview.com

## 11/1 SATURDAY ~12/14 SUNDAY リアル脱出ゲーム×名探偵コナン「残像の交信(シグナル)からの脱出」

長野県警の大和敢助、諸伏高明、上原由衣、そしてスーパーバイザーとして招かれた毛利小五郎が会場にいた。コナンも見守る中、試験が始まる…しかし、この試験はある人物によって仕組まれたワナだった…!試験用の無線機が破壊され、さらにコナンと小五郎は別室に閉じ込められてしまう。その後、犯人からと思われる声明文が発見される。「死人を出したくなければ、1時間以内に金を用意しろ」そして、仕掛けられた時限爆弾のカウントダウンが始まった!爆弾の解除方法とは?犯人の正体とは?そして、この試験を狙った犯人の目的とは?コナン達と通信をしながら謎を解き明かし、この危機から脱出せよ!



■会場／読売テレビ 10hall  
■時間／各日10:30、14:00、17:30  
■料金(税込)／一般(前売)¥3,600  
グループチケット(前売)¥19,800  
■チケット取扱い／下記①②③  
■お問合せ／株式会社SCRAP  
TEL.03-5341-4570(11:00～19:00)

## 12/5 FRIDAY ~26/31 SUNDAY クリムト・アライブ

19世紀末ウィーンを代表する画家「グスタフ・クリムト」。彼が描く「黄金の世界」は、官能的で妖艶なエロスと同時に、どこか不安と死を感じる魅惑的な絵画で、当時多くのハボンサエティな女性たちをとりこにし、今なお世界中の人々に愛されています。クリムトの「黄金の世界」を旅する「クリムト・アライブ」が大阪・堂島で開催!金箔をふんだんに使った日本の美術に影響を受けたクリムトの傑作の数々が360度囲む巨大スクリーンに映し出され「黄金の世界」が広がります。「映像×音楽×香り」でクリムトを全身で浴びる没入型展覧会。



■会場／堂島リバーフォーラム ■開演／10:00～17:00(入館は開演45分前まで)  
■料金(税込)／一般・大学生¥2,800(前売¥2,600) 中学生¥2,000(前売¥1,800) 小学生¥1,500(前売¥1,300)  
■チケット取扱い／下記①②③④ ■Pコード／687-346 ■Lコード／52758  
■お問合せ／キョードーインフォメーション TEL.0570-200-888(12:00～17:00土日祝休業) ※未就学児入場無料。ただし、保護者(18歳以上)同伴でご入場ください

## '26 1/24 SATURDAY ~27 TUESDAY 舞台「忠臣蔵」

◎出演／上川隆也、藤原紀香、立石俊樹、藤岡真威人、崎山つばさ、岐洲 匠、石川凌推、近藤保利、藤林春也、唐木俊輔、財木琢磨、松田賢二、徳重 聖、珠城りゅう、高橋克典 はか上川隆也主演、豪華キャストで描く令和版「忠臣蔵」!赤穂浪士たちが繰り広げる義と忠と信念の物語。吉良邸襲撃、仇討ち本様、時代劇の決定版!なぜ刃傷は起きたのか、なぜ仇討ちは実現出来たのか、討入りの真実に迫り、謎を解き明かす新たな歴史ドラマ!



■会場／梅田芸術劇場 メインホール  
■開演／1月24日(土)12:00、17:00 1月25日(日)26日(月)13:00  
1月27日(火)12:00  
■料金(税込)／全席指定 [平日]SY15,000 AY10,000 BY5,500 [土日]SY16,000 AY10,000 BY6,000  
■チケット取扱い／下記①②③④  
■お問合せ／梅田芸術劇場 https://www.umegei.com/  
※未就学児入場不可

## 9/27 SATURDAY ~12/14 SUNDAY 手塚治虫 ブラック・ジャック展

本展は、500点以上の原稿に加え、連載当時の「週刊少年チャンピオン」や1970年代に発行された単行本、200以上のエピソードの直筆原稿が展示される「ブラック・ジャック」史上最大規模の展覧会です。「ブラック・ジャック」が描かれた昭和の当時の様々な出来事に影響を受けた作品や、手塚治虫の情熱と執念が感じられる当時の関係資料、「ブラック・ジャック」誕生の秘密が解き明かされる証言映像などを多数展示。世界的に評価されている名作マンガ「ブラック・ジャック」のすべてを余すところなく体感できます。



■会場／あべのハルカス美術館  
■時間／[火～金]10:00～20:00 [土日祝]10:00～18:00  
(入館は開館30分前まで)  
■料金(税込)／一般¥2,000 大高生¥1,600 小中高¥500  
■チケット取扱い／下記①②③④⑤⑥⑦  
■Pコード／995-474 ■Lコード／55776  
■お問合せ／あべのハルカス美術館 TEL.06-4399-9050  
※障がい者手帳をお持ちの方は、美術館チケットカウンターで購入されたご本人と付き添いの方1名様まで当日料金の半額

# 兵庫県立芸術文化センター

TEL.0798-68-0255

https://www.gcenter-hyogo.jp



## 10/25 SATURDAY 東京六人組 ～木管五重奏とピアノでオーケストラ名曲選!

◎出演／東京六人組[上野由実、寛絵理子、金子 平、福士リリ子、福川伸陽、三浦友理枝] ◎曲目／ラヴェル:ボレロ、ホルスト:木星 はか



ジュピター、ボレロなど誰もが耳にしたことのある名曲をはじめ、オーケストラで演奏する曲をたった6人で奏でる音楽会。演奏するのは、東京を拠点に、全国、世界で活躍する音楽家集団「東京六人組」です。綺羅星のようなアンサンブルの音色で、音楽を聴く喜び、深めてみませんか。

■会場／兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■開演／14:00  
■料金(税込)／全席指定 AY3,000 U¥25,150 ※25歳以下) BY1,000  
■チケット取扱い／下記①②③④ ※未就学児入場不可  
※U-25チケット(A席のみ)は、公演日当日25歳以下の方対象。入場時要証明

## 11/1 SATURDAY デヴィッド・ラッセル ギター・リサイタル

◎曲目／トロバドール:城、マサード:ロニーニ、サバテアード、エスター・ジャス・チャールズ・チャップリンへのオマージュ はか



数々の国際コンクールで優勝を果たし、2004年にはグラミー賞を受賞。ギターの神様と称されたセゴビアも絶賛する、まさにギターの巨匠デヴィッド・ラッセルが、待望の登場です!今回は、ラッセルならではの選曲で、スペインゆかりの作曲家たちの作品をお贈りします。

■会場／兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール  
■開演／14:00 ■料金(税込)／全席指定 AY5,000 BY4,000  
■チケット取扱い／下記①  
■お問合せ／下記①②③④ ※未就学児入場不可

## 11/3 MONDAY HOLIDAY レイフ・オヴェ・アンズネス ピアノ・リサイタル

◎ピアノ／レイフ・オヴェ・アンズネス ◎曲目／グリーグ:ピアノ・ソナタ 第3番、ショパン:夜曲第24の前奏曲 はか



グラミー賞11回/ミネネ、グラモフォン賞7回受賞の輝かしい賞歴を誇るスターピアニスト、アンズネス。「厳格である優美さ、力強さ、洞察力を有するピアニスト」(ニューヨーカー・タイムズ)の言葉を体現するような数々の曲が、アンズネスの魅力にあますところなく伝えられるでしょう。

■会場／兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール  
■開演／14:00  
■料金(税込)／全席指定 AY5,000 BY4,000 CY3,000 DV2,000  
■チケット取扱い／下記①②③④ ※未就学児入場不可

## 11/21 FRIDAY クリスチャン・ツイメルマン ピアノ・リサイタル

◎ピアノ／クリスチャン・ツイメルマン ※曲目は決まり次第ウェブサイトでお知らせいたします

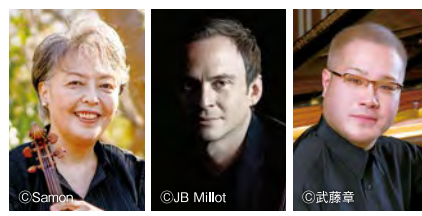


1975年のショパン国際コンクール優勝から長きにわたり、トップアーティストとしての地位を築いている奇跡のピアニスト、クリスチャン・ツイセルマン。その音楽眼ゆえに厳選されたプログラム、そしてピアノへのこだわり。心に残る最高の音楽、感動のひとつに、ぜひご期待ください。

■会場／兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■開演／19:00  
■料金(税込)／全席指定 AY11,000 BY9,000 CY6,000 DV4,000  
■チケット取扱い／下記①②③④ ※未就学児入場不可  
※本公演は、骨伝導補聴システム、タイル・システムでのサービスをご利用いただけます。あらかじめご了承ください

## 11/24 MONDAY HOLIDAY ブロムナード・コンサート 堀米ゆず子(ヴァイオリン) & バウエル・ゴムツァアコフ(チェロ) & 田村響(ピアノ) ～ブリアントな仲間たち

◎出演／堀米ゆず子、バウエル・ゴムツァアコフ、田村 響 ◎曲目／チャイコフスキー:ピアノ三重奏曲「偉大な芸術家の思い出」 はか



日本人として初めてエリザベト国際コンクールで優勝を飾った世界的ヴァイオリニスト、堀米ゆず子。グラミー賞/ミネネ、ピリスに見出されたチェリスト、ゴムツァアコフ。新冠20歳でロニエ・ボロ国際コンクール優勝を果たしたピアニスト、田村響。名手たちによる極上のハーモニーをぜひご堪能ください。

■会場／兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■開演／14:00  
■料金(税込)／全席指定 AY3,000 BY1,000  
■チケット取扱い／下記①②③④ ※未就学児入場不可

## 11/27 THURSDAY ベルリン・フィル ホルン・カルテット

◎出演／シュタットホルン(首席)、アンドレイ・スト、ヨハネス・モルク、サウリス ◎曲目／ロシーニ:野のランデヴー、ベリオ:オーストラリッヒ行進曲 はか



世界に冠たるベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の響きのまろやかで美しい管打楽器が絶品の太夫とともにも、悲恋のホルンの王様シュテファン・ドール、音楽の軟骨の伝道師サウリスなど、輝く奏者が勢ぞろいします。晩秋の夜に贈る、心躍る究極のエンターテインメント。ご期待ください!

■会場／兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■開演／19:00  
■料金(税込)／全席指定 AY3,000 BY1,000  
■チケット取扱い／下記①②③④ ※未就学児入場不可

## 11/30 SUNDAY 「シベリウス生誕160年」 尾高忠明指揮 大阪フィルハーモニー交響楽団

◎出演／尾高忠明(指揮・音楽監督)、大阪フィルハーモニー交響楽団(管弦楽) ◎曲目／「オールシベリウスプログラム」交響曲「フィンランディア」 はか



日本が誇る名匠、シベリウスを極めた男、尾高忠明。重厚な弦と雄大な管打楽器が絶品の太夫とともにも、悲恋の物語「ペレアスとメリザンド」と「フィンランディア」、交響曲 第2番という超人気作品の輝けるプログラムをお贈りします。ふたたび、兵庫で伝説が生まれる瞬間。ぜひお立ち会いください!

■会場／兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■開演／15:00  
■料金(税込)／全席指定 AY6,000 BY4,500 CY3,000 DV2,000  
■チケット取扱い／下記①②③④ ※未就学児入場不可

## 12/3 WEDNESDAY 世界音楽図鑑 ケルティック・クリスマス 2025

◎出演／シンシエン・シン(コーディネーター)、リム・オ・ソ(リノ)、ウォーレン・ウィリス ◎曲目／「オールシベリウスプログラム」交響曲「フィンランディア」 はか



母国大統領が「アイルランドの国宝」と称するアコーディオン、シンシエン・シンは、アイルランド音楽の世界的スターが一堂に会す豪華なケルティック・クリスマス!きらりと煌めくシンシエンの、身も心もあたたまるライブパフォーマンスにどうぞご期待ください!

■会場／兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■開演／19:00  
■料金(税込)／全席指定 AY4,000 BY3,000 CY2,000 DV1,000  
■チケット取扱い／下記①②③④ ※未就学児入場不可

## ◎Hyogo クリスマス・ジャズ・フェスティバル2025

### 12/4 THURSDAY 渡辺真夫オーケストラ EPISODE.エピソード

◎出演／渡辺真夫オーケストラ[渡辺真夫(アルトサクソ) はか]

日本のみならず、世界のジャズ界をも圧倒するカリスマ的存在、渡辺真夫。御年92歳を迎える今年、結成30周年となる自身のビッグバンドを率いて、待望の登場!海外から盟友ラッセル・フェランテ(ピアノ)、ベン・ワイルムス(ベース)を迎え、「渡辺真夫オーケストラ」という物語の貴重な1エピソードをお届けします。

■会場／兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■開演／17:00  
■料金(税込)／全席指定 AY6,000 BY4,500 CY3,000 DV2,000  
■チケット取扱い／下記①②③④ ※未就学児入場不可

### 12/16 TUESDAY 小曽根 真(ピアノ) No Name Horses ～20年目のthe Day1～

◎出演／「No Name Horses」小曽根 真(ピアノ)、エリック・ミヤシロ(トランペット)、中川英二郎(ドラム) はか

神戸出身・日本が誇るジャズピアニスト“世界のアオネ”こと小曽根真が率いる最難ビッグバンド「No Name Horses」。結成20周年を迎え、新メンバーとともにさらなる高みへ挑みます。これぞThe Big Band!と言えるジャズを体現するべく、新曲の数々を披露!

■会場／兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■開演／19:00  
■料金(税込)／全席指定 AY6,000 BY4,500 CY3,000 DV2,000  
■チケット取扱い／下記①②③④ ※未就学児入場不可

### 12/24 WEDNESDAY アロージャズオーケストラ & 東京キューバンボーイズ ジャズVSラテン

◎出演／アロージャズオーケストラ、見砂利和と東京キューバンボーイズ ◎曲目／ムン・ラット・セリナ、茶色の小瓶、マゼンタNo.5 はか



関西ジャズ界の名門老舗バンド、アロージャズオーケストラと、昨年結成75周年を迎えた東京キューバンボーイズ、日本を代表する2大ビッグバンドが競演する豪華ステージ!レジェンド・バンドがエンジンを全開で繰り広げる「対決」にドキドキワクワク!クリスマスに贈るジャズ・フェスのフィナーレを、ぜひ一緒に!

■会場／兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■開演／16:00  
■料金(税込)／全席指定 AY5,000 BY4,000 CY3,000 DV2,000  
■チケット取扱い／下記①②③④ ※未就学児入場不可

### 12/20 SATURDAY ブロムナード・コンサート アレクサンダー・ゴッピン ピアノ・リサイタル

◎曲目／ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第27番、ショパン:バグテル第1番、2番、3番、4番



2000年ショパン国際ピアノコンクール第3位入賞ピアニスト、ゴッピンが贈りするショパンのバラード全曲演奏!大胆な感性で紡ぐ煌めく音色は、まさに最高のクリスマスプレゼントになることでしょう。賢沢なプログラムで、どうぞ愛にあふれた素敵なひとときをお過ごしください。

■会場／兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール  
■開演／14:00  
■料金(税込)／全席指定 AY3,000 BY1,000  
■チケット取扱い／下記①②③④ ※未就学児入場不可

## '26 1/14 WEDNESDAY 宮川彬良 & アンサンブル・ペガ ニューイヤー・コンサート2026

◎出演／宮川彬良&アンサンブル・ペガ ◎ゲスト／五代目江戸家猫八 ◎曲目／皇帝行進曲、トルコ行進曲(モーツァルト)、意のバカンス、野のボルカ はか

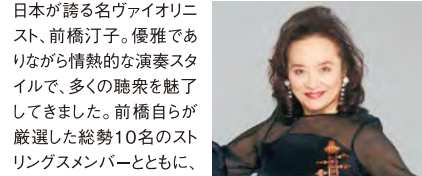


天才作曲家・宮川彬良とオーケストラ奏者の職人たちが真摯に音楽をお届けする宮川彬良&アンサンブル・ペガ ニューイヤー・コンサート。今や新春の風物詩です。今年はスペシャルゲストに、(動物のものな芸)として知られる演芸家の五代目江戸家猫八をお迎えし、名人芸×音楽の饗宴をお届けします!アンコール「マツケンサンバⅡ」もお聴き逃しなく!

■会場／兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■開演／14:00  
■料金(税込)／全席指定 AY3,000 BY1,000  
■チケット取扱い／下記①②③④ ※未就学児入場不可

## '26 1/18 SUNDAY ブロムナード・コンサート 前橋汀子(ヴァイオリン) & 弦楽アンサンブル ニューイヤー・コンサート

◎曲目／ヴァグネル:ヴァイオリン協奏曲「四季」、サラザール:ソノイコル



日本が誇る名ヴァイオリニスト、前橋汀子。優雅でありながら情熱的な演奏スタイルで、多くの聴衆を魅了してきました。前橋自身が厳選した総勢10名のストリングスメンバーとともに、ヴァグネルの「四季」をはじめ、珠玉の名曲の数々をお贈りします。優美で瑞々しい賢沢な音楽の時間をお楽しみください。

■会場／兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール  
■開演／14:00  
■料金(税込)／全席指定 AY3,000 BY1,000  
■チケット取扱い／下記①②③④ ※未就学児入場不可

## '26 2/20 FRIDAY ~22 SUNDAY 兵庫芸術文化センター管弦楽団 第167回定期演奏会 原田慶太楼×レイ・チェン ものがたりの音楽

◎出演／原田慶太楼(指揮)、レイ・チェン(ヴァイオリン)、兵庫芸術文化センター管弦楽団 ◎曲目／コルンゴルト:協奏曲、ヴァイオリン協奏曲 はか



国内外で輝かしい活躍を続ける指揮者 原田慶太楼と、ユディ・メヌィン国際コンクール、エリザベト王妃国際音楽コンクールで優勝、新時代を切り開くヴァイオリニスト、レイ・チェンがPAC初登場!今回は物語をテーマにしたプログラムをお届けします。知的好奇心を満たすようなプログラムをお届けします。選ばれたリノリトたちが贈る音楽の高みを、どうぞお楽しみください。

■会場／兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■開演／14:00  
■料金(税込)／全席指定 AY5,000 BY4,000 CY2,500 DV1,000  
■チケット取扱い／下記①②③④ ※未就学児入場不可

## '26 2/23 MONDAY HOLIDAY ベルリン・フィル 八重奏団

◎出演／ベルリン・フィル八重奏団[管弦楽、ヴァグネル・フォックス、シン



まさに世界最高峰、ベルリン・フィルが誇る伝説と栄光のアンサンブル!第1コンサートマスター榎本大進をはじめ、クラリネットのフックス、ホルンのドールほか、精鋭メンバーが勢揃い。室内楽をこよなく愛するメンバーの、音楽への深い愛情が湧き出すようなプログラムをお届けします。選ばれたリノリトたちが贈る音楽の高みを、どうぞお楽しみください。

■会場／兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■開演／14:00  
■料金(税込)／全席指定 AY6,000 BY4,500 CY3,000 DV2,000  
■チケット取扱い／下記①②③④ ※未就学児入場不可

チケット取扱い  
①兵庫県立芸術文化センターチケットオフィス ☎0798-68-0255(10:00～17:00 月曜休 ※祝日の場合翌日) https://www.gcenter-hyogo.jp  
②チケットぴあ https://tplia.jp ③ローソンチケット https://lhtike.com ④イープラス https://epplus.jp



## 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

TEL.077-523-7136 [チケット購入・お問合せ](#) <https://www.biwako-hall.or.jp/> [チケット購入OK](#)びわ湖ホール プロデュースオペラ  
プッチーニ 作曲『トゥーランドット』全3幕  
(イタリア語上演・日本語字幕)  
■チケット発売中

○指揮／阪哲朗○演出／栗園 淳○管弦楽／京都市交響楽団○出演／谷 明美(3月7日(土))、並河寿美(3月8日(日))、宮里直樹(3月7日(土))、福井 敬(3月8日(日))、びわ湖ホール声楽アンサンブル ほか



“創造する劇場”として、びわ湖ホールが総力を挙げて制作するプロデュースオペラ。阪哲朗プロデュース第3弾は、絶大な人気を誇る『トゥーランドット』です。“誰も寝てはならぬ”をはじめ、高度な歌唱技術と必要とする美しいアリアが随所に散りばめられ、卓越した管弦楽法が展開されるイタリアオペラ屈指の名作。日本を代表する実力派キャストと、栗園淳による新演出でプッチーニが最後に遺した大作に挑みます。

■会場／滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 大ホール ■開演／各日14:00  
■料金(税込)／全席指定 S¥20,900 AY18,700 BY15,400 CY12,100 U30(30歳以下)¥3,300 U24(24歳以下)¥2,200 ほか  
■チケット取扱い／下記①②③④ ■Pコード／293-710 ■Lコード／56866 ※6歳以上入場可 ※U30、U24チケットは①のみ取扱い室内楽への招待  
11/16  
SUNDAY  
葵トリオ  
(ピアノ三重奏)  
■チケット発売中

○出演／秋元孝介(ピアノ)、小川優子(ヴァイオリン)、伊東悠希(チェロ) ○曲目／ドビュッシーピアノ三重奏曲、チャイコフスキーピアノ三重奏曲(各々大なる芸術家の思い)ほか

関西出身で世界を舞台に活躍する「葵トリオ」がびわ湖ホールに再び登場！シェンヘン国際音楽コンクールで、日本人団体として初優勝。以来、常設のアンサンブル団体としてピアノ三重奏のレパートリーを開拓し続け、磨いてきた濃密なアンサンブルは必聴です。

■会場／滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 小ホール ■開演／14:00  
■料金(税込)／全席指定 一般¥4,400 青少年(24歳以下)¥1,650  
■チケット取扱い／下記①②③④ ■Pコード／293-639 ■Lコード／56855 ※6歳以上入場可12/6  
SATURDAY  
野村万作・野村萬斎  
狂言公演  
■チケット発売中

○出演／野村万作、野村萬斎、野村裕基 ほか ○演目／福の神、豊松(やせまつ)、栗平餅(かりもち)

愛らしい登場人物たちと日本の「中世」を旅しませんか？「栗平餅」は野村萬斎扮する在原業平が参詣への途中で寄った餅屋でのお話。人間味あふれる人物のやり取りや、色彩豊かな装束をまっとした人間味も見どころです。開演前には野村萬斎による解説もあり！

■会場／滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 中ホール ■開演／13:00、17:00  
■料金(税込)／全席指定 S¥6,600 AY5,500 青少年(24歳以下)¥3,300 シアターメイプ¥1,650  
■チケット取扱い／下記①②③④ ■Pコード／532-918 ■Lコード／56861 ※6歳以上入場可 ※シアターメイプチケットは①のみ取扱いびわ湖ホール  
声楽アンサンブル  
第81回定期公演＜追加公演＞  
モーツァルト作曲『レクイエム』  
■チケット発売中

○出演／びわ湖ホール声楽アンサンブル ○曲目／J・ハイドンオラトリオ『天地創造』(抜粋)、W.A.モーツァルトレクイエム 二重調 K.626



第81回定期公演売につき、前日の11月21日に追加公演を行うことが決定。モーツァルトの『レクイエム』とハイドンの『天地創造』、2曲の荘厳かつ繊細な音楽を、芸術監督・阪哲朗の指揮で、多彩な音を奏でる小倉里恵のエレクトーンとともに届けます。

■会場／滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 小ホール ■開演／14:00  
■料金(税込)／全席指定 一般¥4,400 青少年(24歳以下)¥1,650  
■チケット取扱い／下記① ■Pコード／293-635 ■Lコード／56858 ※6歳以上入場可アレクサンダー・コプリン  
ピアノリサイタル  
■チケット発売中

○出演／アレクサンダーコプリン ○曲目／ベートーヴェンピアノソナタ第27番 奏短調 op.90、シューベルト6つの楽風の時 op.94、D780 ほか

幾多の受賞歴を誇るロシア生まれのピアニストアレクサンダーコプリンが満を持してびわ湖ホールに初登場。珠玉の名曲によるプログラムをお贈りします。また翌日の12月19日(金)には「公開マスタークラス」を開催します(19:00開演/小ホール/1,100円/自由席)。

■会場／滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 小ホール ■開演／14:00  
■料金(税込)／全席指定 S¥6,600 AY5,500 青少年(24歳以下)¥3,300 シアターメイプ¥1,650  
■チケット取扱い／下記①②③④ ■Pコード／305-595 ■Lコード／54345 ※6歳以上入場可オペラへの招待  
モーツァルト作曲『劇場支配人』  
レオンカヴァッロ作曲『道化師』(各原語上演・日本語字幕)  
■チケット発売中

○指揮／キンボーイシ ○演出／中村敬一 ○管弦楽／日本センチュリー交響楽団 ○出演／福井 敬(1月24日(土)・26日(月))、びわ湖ホール声楽アンサンブル

〈オペラへの招待〉はオペラ鑑賞初心者の方にもオペラ道の方にもお楽しみいただけるシリーズです。今回は喜劇と悲劇を2本立てで上演。モーツァルトの喜劇『劇場支配人』は、劇場支配人が劇団を結成して新作を上演するまでの裏話。レオンカヴァッロの悲劇『道化師』は、旅回りの一座による劇中劇とその裏舞台で、道化師に扮して喜劇役者を演じるカニオと、その妻ネダの悲劇を描きます。ドイツをはじめ世界を舞台に活躍するキンボーイシを指揮に迎え、本格的な公演をお贈りします。

■会場／滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 中ホール ■開演／各日14:00  
■料金(税込)／全席指定 一般¥6,050 青少年(24歳以下)¥2,200 シアターメイプ¥1,100 ■チケット取扱い／下記①②③④  
■Pコード／293-709 ■Lコード／56873 ※6歳以上入場可 ※シアターメイプチケットは①のみ取扱いマーラー・シリーズ  
沼尻竜典×  
京都市交響楽団  
■チケット発売中

○指揮／沼尻竜典 ○管弦楽／京都市交響楽団 ○曲目／マーラー交響曲第9番



沼尻竜典と大編成の京都市交響楽団の演奏で贈る「マーラー・シリーズ」。第6弾はマーラー渾身の最終作「交響曲第9番」をお贈りします。マーラーは1911年に亡くなり、生前にこの交響曲を聴くことはできませんでしたが、まれにみる美しさを持つ、終生の大曲が残されました。

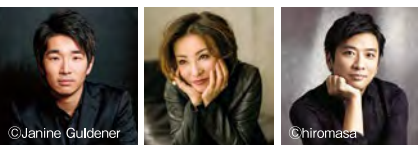
■会場／滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 大ホール ■開演／14:00  
■料金(税込)／全席指定 S¥6,050 AY4,950 BY3,850 CY2,750 青少年(24歳以下)¥1,650 シアターメイプ¥770  
■チケット取扱い／下記①②③④ ■Pコード／293-635 ■Lコード／56858 ※6歳以上入場可 ※シアターメイプチケットは①のみ取扱いびわ湖の午後68  
山根一仁(ヴァイオリン) &  
小林道夫(チェンバロ)  
デュオリサイタル  
■チケット発売中

○出演／山根一仁、小林道夫 ○曲目／J.S.バッハヴァイオリンとチェンバロのためのソナタ BWV1014-1019 (全6曲)

圧倒的なテクニックと音楽性が話題の気鋭ヴァイオリニスト山根一仁と、日本が誇るバハ音楽の巨匠 小林道夫によるヴァイオリンとチェンバロのソナタ全曲をお贈りします。世代を超えた2人がびわ湖ホール小ホールで織りなす音楽による対話をお楽しみください。

■会場／滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 小ホール ■開演／14:00  
■料金(税込)／全席指定 一般¥4,400 青少年(24歳以下)¥2,200  
■チケット取扱い／下記①②③④ ■Pコード／293-705 ■Lコード／56862 ※6歳以上入場可びわ湖ホール  
ジルヴェスター・コンサート2025  
■チケット発売中

○出演／坂哲朗、柱 米園浩、中嶋彰子、藤木大地、大阪交響楽団、びわ湖ホール声楽アンサンブル ほか ○曲目／ラフマニノフピアノ協奏曲 第3番 二重調 op.30 ほか



指揮は昨年に続きびわ湖ホール芸術監督・阪哲朗。オペレッタ「こうもり」ハライイトに加え、2025年「エリザベータ王妃国際音楽コンクール」で第2位受賞のニュースに沸いた久末航、世界のデビュー・中嶋彰子、日本を代表するカウンターテナー・藤木大地を招きます。

■会場／滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 大ホール ■開演／15:00  
■料金(税込)／全席指定 S¥9,900 S¥8,250 AY6,600 BY4,950 CY3,850 青少年(24歳以下)S-CY2,200 シアターメイプS-CY1,100  
■チケット取扱い／下記①②③④ ■Pコード／293-717 ■Lコード／56868 ※6歳以上入場可 ※シアターメイプチケットは①のみ取扱い

## フェニーチェ堺

TEL.072-223-1000 [チケット購入・お問合せ](#) <https://www.fenice-sacay.jp/> [チケット購入OK](#)12/13  
SATURDAY  
野村萬斎 with  
オーケストラ・アンサンブル金沢  
ファリャ「恋は魔術師」  
■チケット発売中

○演出・出演／野村萬斎 ○指揮／松井慶太 ○振付／中村孝太郎、花柳柳三郎 ○舞踊／花柳ツル(カネテラ)、工藤朋子(ルシア) ほか ○メソッド・秋本悠希、鈴木大介 ○管弦楽／オーケストラ・アンサンブル金沢 ○演目／通し舞臺音楽劇『石川』と『海狗の男、トーマ』 各1本1本生み出される伝統「恋は魔術師」への思い、ロドリゴ・ゴッファラ・ゴッファラ・ゴッファラ(恋は魔術師)

狂言師・野村萬斎プロデュースのもと、松井慶太率いるオーケストラ・アンサンブル金沢、花柳ツル、工藤朋子、秋本悠希、鈴木大介ら各分野で活躍する豪華出演陣が集結。20世紀スペイン最大の作曲家と賞されたファリャの代表作のひとつであるレ音楽「恋は魔術師」を、唯一無二の演出でお届けします。

■会場／フェニーチェ堺 大ホール ■開演／14:00 ■料金(税込)／全席指定 S¥6,500 AY4,800 BY3,800 ■チケット取扱い／下記①②③④⑤ ■Pコード／299-074 ■Lコード／53343 ※未就学児入場不可

10/31  
FRIDAY  
中村孝太郎×松井慶太  
スペシャルトーク  
～知ることも楽しめる「舞」と音楽のはなし～  
■チケット発売中

中村孝太郎と松井慶太が、作品の背景や音楽の聴きどころ、日本舞踊とスペイン舞踊の融合について、そして舞台づくりの裏話まで、知ればもっと面白くなる話を披露します。

■会場／フェニーチェ堺 大スタジオ ■開演／19:00  
■料金(税込)／自由席¥2,000 ■チケット取扱い／下記①⑤ ■Pコード／299-074 ■Lコード／53343 ※未就学児入場不可11/16  
SUNDAY  
全国共同制作オペラ  
歌劇「愛の妙薬」(全2幕 新制作)  
■チケット発売中

○作曲／ガスタード・ド・セッティ ○演出／杉原邦生 ○指揮／セバスティアン・ロドリ ○管弦楽／大阪交響楽団 ○出演／高野百合、宮澤直樹、大西幸平、セシリア・ヴィタレ、秋本悠希

全国の劇場・音楽堂、芸術団体等が連携し、単館では成しえない、独創的かつ高いレベルのオペラを新演出で制作するプロジェクト「全国共同制作オペラ」。今回は喜歌劇の傑作「愛の妙薬」を上演します。演出家の杉原邦生が、「カワイイ」をキーワードに初のオペラ演出に挑みます。

■会場／フェニーチェ堺 大ホール ■開演／14:00  
■料金(税込)／全席指定 S¥13,000 AY11,000 BY9,000 CY5,000  
■チケット取扱い／下記①②③④⑤⑥ ■Pコード／299-074 ■Lコード／53343 ※未就学児入場不可12/20  
SATURDAY  
26/1/24  
SATURDAY  
川口成彦  
フォルテピアノリサイタルシリーズ2025  
～道化師の肖像～  
■チケット発売中

偉大な作曲家たちの10代に焦点を当て、選りすぐりのプログラムをお届けします。

◎12/20(土) 第1回「哀しみと喜びと…」  
■曲目／モーツァルトピアノソナタ 第6番「チルニツ」 K.284、ラマニフ幻想的小曲集 op.3 ほか  
■使用楽器／ショパン 1795年頃(C、マナーズ元、演奏者所有)、ファウツィヤ(F308(フェニーチェ所有))  
◎26/1/24(土) 第2回「憧れと郷愁と…」  
■曲目／ショパンマズルカ風ロンド op.5、ブラームスピアノソナタ 第2番 op.2 ほか  
■使用楽器／シュヴァイクホルダー 1845年製(ヤマモト・レナ・所有)  
■会場／フェニーチェ堺 小ホール ■開演／各日15:00 ■料金(税込)／全席指定 各回 一般¥4,000 U22(22歳以下)¥1,500(枚数限定)  
■チケット取扱い／下記①②③④⑤⑥ ■Pコード／307-184 ■Lコード／53243 ※未就学児入場不可

## 茨木市市民総合センター(クリエイトセンター)

TEL.072-625-3055 [チケット購入・お問合せ](#) <https://www.ibabun.jp> [チケット購入OK](#)12/6  
SATURDAY  
みんなでダンス in Ibaraki プロジェクト  
みんなでつくるダンス公演  
『そこから、これから、はぐくまれしもの』  
■チケット発売中

○出演／森田かずよ(ダンサー・俳優) ○トークゲスト／唐川恵美子(はっちのロッチ 文化環境設計士)

障害のある人もない人もいっしょに踊ろう！  
障害のある方でもない方も、年代や背景もさまざまな人々が共に創作し、同じ時間を重ねることで生まれる共生へのまじし。その瞬間にぜひ立ち会ってください。森田かずよと市民参加者、近隣の大学生による舞台公演と、有識者と語る福祉の視点からのトークセッションを開催します。舞台美術は美術家・井上唯と市民サポーター、衣装は「ibabun手芸部」が担当。鑑賞支援も整え、すべての人が安心して楽しめるインクルーシブな舞台空間で、心温まる時間をぜひご一緒に。

■プログラム／〈舞台パフォーマンス〉みんなのダンス「そこから、これから、はぐくまれしもの」、〈基調講演〉唐川恵美子(はっちのロッチ文化環境設計士)、〈トークセッション〉福祉と芸術へ唐川恵美子×森田かずよ モデレーター・落合佳人(茨木市文化振興財団 常務理事)

■会場／茨木クリエイトセンター センターホール ■開演／14:00  
■料金(税込)／全席自由 ¥500 中学生以下無料  
■チケット取扱い／下記① ■Pコード／53908

## 神戸文化ホール

TEL.078-351-3349 [チケット購入・お問合せ](#) <https://www.kobe-bunka.jp/hall/> [チケット購入OK](#)11/15  
SATURDAY  
11/16  
SUNDAY  
神戸文化ホール開館50周年記念事業(ベートーヴェン・ダブルビル)  
「ミサ・ソレムニス」「第九」  
■チケット発売中

○指揮／鈴木秀美 ○ソプラノ／中江早希 ○アルト／布施奈緒子 ○テナー／櫻田 亮 ○バス／氷見健一郎 ○曲目／ベートーヴェン荘厳ミサ曲 二重調 作品123(11月15日(土))、交響曲 第9番 二重調 作品125(全合唱付) (11月16日(日))



ベートーヴェンの大曲2曲をプロオケ＆プロ合唱団で聴く贅沢な2日間  
毎年恒例の神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団による合同定期演奏会。なんと今年は、前代未聞のダブルビル(二本立て)。オーケストラ・合唱団・ソリスまで2日間まったく同じキャストでお届けする神戸ならではのスペシャル企画です。「ミサ・ソレムニス」は1823年、「第九」(交響曲第9番)はその翌年に作曲されました。複雑を極めるミサの様々なアイデアが第九と関連しているのは明らかであり、作曲家の頭の中ではこの2曲が同時に鳴っていたはず。ミサを覚えている耳で第九を聴き、ベートーヴェンの脳裡を追体験してほしいというのが指揮者・鈴木秀美の狙いです。またこの機会に、ぜひ両日、2つの大曲をお楽しみください。

■会場／神戸文化ホール 大ホール ■開演／各日15:00 ■料金(税込)／全席指定 S各¥5,000 A各¥2,000 U25各¥1,000  
■チケット取扱い／下記①②③④ ■Pコード／111(11月15日(土))公演1330-140 (11月16日(日))公演1500-145  
■コード／111(11月15日(土))公演155017 (11月16日(日))公演155023 ※未就学児入場不可チケット取扱い ①フェニーチェ堺HP <https://www.fenice-sacay.jp/> 総合窓口(9:00～20:00 第1・3・5月曜休館) ②茨木市文化振興財団 <https://www.ibabun.jp/> ③神戸文化ホールプレイガイド [078-351-3349/](https://078-351-3349/)(10:00～17:00 休館休業 ※祝日の場合は翌平日休業) <https://www.kobe-bunka.jp/hall/> ④ローンチケット <https://ltpia.jp/> ⑤ローンチケット <https://hike.com/> ⑥イープラス <https://eplus.jp/> ⑦神戸国際音楽プレイガイド [078-230-3300/](https://078-230-3300/)(10:00～18:00 火曜休業 ※12:00～13:00 休館休業) <https://www.kihp.co.jp/kokusaihall/ticket/online/> ⑧堺市文化振興財団チケットセンター [0507-08-0089](https://0507-08-0089/)チケット取扱い ①びわ湖ホールチケットセンター ☎077-523-7136(10:00～19:00 火曜休館) <https://www.biwako-hall.or.jp/> ②チケットぴあ <https://ltpia.jp/> ③ローンチケット <https://hike.com/> ④イープラス <https://eplus.jp/>

世界のダンス界を牽引する振付家×エネルギッシュなNDT 2ダンサーが約20年ぶりに来日！

Folkä by Marcos Morau / マルコス・モラウ

FIT by Alexander Ekman / アレクサンダー・エクマン

Watch Ur Mouth by Botis Seva / ボティス・セヴァ

55席-13,500円 売切  
S席 12,000円  
A席 9,000円 ほか

文化庁文化芸術振興補助金(劇場・音楽堂等芸術文化推進事業(地域の文化振興・音楽堂等活性化事業))  
日本芸術文化振興会  
Performing Arts Fund NL

NDT ネザラント・ダンス・シアター (NDT 2)来日公演 2025.11/24 (月・休) 16:00 愛知県芸術劇場大ホール

26/3/7  
SATURDAY  
神戸市室内管弦楽団  
第171回定期演奏会  
「大いなる旅立ち」  
■チケット発売中

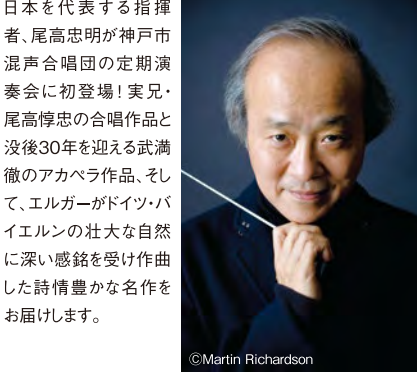
○指揮／鈴木秀美 ○ピアノ／務川晃一 ○曲目／ベートーヴェンピアノ協奏曲 第1番ハ長調 作品15、シューベルト交響曲 第6番「長調」(ダークレイト) ほか



神戸市室内管弦楽団の2025シーズンを締めくくるのは、鈴木秀美指揮によるシューベルト2曲とベートーヴェン。めったに演奏されない名曲、「サラマンカの友人たち」序曲と、シューベルトが完成させた最大の交響曲「ダークレイト」をお届けします。ベートーヴェンが作曲家としての歩みを大きく進め、エルガーがドイツ・バイエルンの壮大な自然に深い感銘を受けた作曲した詩情豊かな名作をお届けします。

■会場／神戸文化ホール 大ホール ■開演／15:00  
■料金(税込)／全席指定 S¥4,000 AY2,000 U25¥1,000  
■チケット取扱い／下記①②③④⑤ ■Pコード／293-074 ■Lコード／53343 ※未就学児入場不可26/3/14  
SATURDAY  
神戸市混声合唱団  
春の定期演奏会  
「尾高忠明の合唱」  
■チケット発売中

○指揮／尾高忠明 ○曲目／尾高忠明混声合唱曲集(春の序にきて)、武満徹混声合唱のための(うた)、エルガー「バイエルンの高地から」(op.27) 第4曲「切なる願い」



日本を代表する指揮者、尾高忠明が神戸市混声合唱団の定期演奏会に初登場！実兄・尾高傳忠の合唱作品と没後30年を迎える武満徹のアカペラ作品、そして、エルガーがドイツ・バイエルンの壮大な自然に深い感銘を受けた作曲した詩情豊かな名作をお届けします。

■会場／神戸文化ホール 大ホール ■開演／15:00  
■料金(税込)／全席指定 S¥4,000 AY2,000 U25¥1,000  
■チケット取扱い／下記①②③④⑤ ■Pコード／293-074 ■Lコード／53343 ※未就学児入場不可











DAICHI FUJIKI

A cappella

カウンターテナー 藤木大地

concert tour 2025

京都

12/16 [火] 18:30開場 19:00開演

京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ

神戸

12/18 [木] 13:30開場 14:00開演

神戸朝日ホール

【PROGRAM】

小さな空

赤とんぼ

ペーカ

翼なください

瑠璃色の地球

ほか

【神戸のみ】※最終回

※未就学児入場不可 ※車椅子席は主催者販売のみ ※曲目は変更になる場合がございます

◆チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード:307-840)

◆CNプレイガイド ☎0570-08-9990 (10:00~18:00 年中無休)

◆神戸朝日ホールチケットセンター

©主催 / テレビマンユニオン

【お問合せ】 [tvuch@tvu.co.jp](mailto:tvuch@tvu.co.jp)

CD NOW ON SALE

『A cappella』

¥3,500 (税込) TVUS-5008

劇場公演チケット完売につき、生配信 & アーカイブ配信決定！

A R T 歌舞伎 ~DEEP FOREST~

8th November 2025

生配信チケット

2025 11/8 19:00 ¥3,500

アーカイブ配信チケット

2025 11/15 19:00 ~ 2026 1/15 16:30公演 19:00公演 ¥7,000 (特典映像付)

チケットぴあサイトにて、チケット好評発売中！

ART歌舞伎 の語順で検索！

指揮 杉本優

ベートーヴェン

「第九交響曲」の夕べ

ベートーヴェン

「コリオラン」序曲 Op.62

「ああ！不実なる人よ」Op.65 演奏会用アリア

交響曲第9番 二短調 Op.125 「合唱付き」

12/11 木

開演 19:00 (開場 18:00)

フェスティバルホール

S席 ¥6,300 (プレミアムS席 ¥6,800)

A席 ¥5,500 Box席 ¥7,500

※全席座席指定・税込 ※未就学児入場不可

【管弦楽】京都市交響楽団

【合唱】大阪新音フロイデ合唱団

大阪新音 TEL06-6926-4888

〒530-0047 大阪市北区西天満4-6-14 イーデザインビル201

11:00~17:00 土日祝および第1・第3曜日休業

<https://www.osaka-shinon.com/>

MEG WEST

5th Anniversary

MEG〈関西版〉は、おかげさまで

創刊5周年を迎えることができました

2020年10月の創刊号から今号に至るまで、5周年を迎えられましたのは、ひとえに広告出稿をいただいております企業団体の皆様、設置にご協力いただいております読者の皆様のおかげと、編集部一同、心より感謝申し上げます。

今後も関西のエンターテインメントの隆盛の一助となれるよう、心あらたに邁進してまいります。

引き続きMEG関西版をどうぞご最員に！

MEG関西版 編集部一同

## SPECIAL INTERVIEW 01 藤山直美 Naomi Fujiyama

11月の京都・南座に  
上方喜劇を牽引する藤山直美が登場！

70年以上の歴史を持つ松竹新喜劇の芝居の中でも屈指の名作と挙げられる、笑って泣ける『一姫二太郎三かぼちゃ』と、ドタバタ喜劇『お祭り提灯』の二本立てを上演する『松竹上方喜劇まつり』。本舞台にかけの思いを藤山直美に聞いた。

— 今回の二つの演目は、松竹新喜劇の名作ですね。

作品に関しては松竹さんからこの話はどうですかと提案されたんです。父（藤山寛美）も何度か演じた脚本で、私自身もどちらか好きな作品なんでは非やられていたんですが、『一姫二太郎三かぼちゃ』は特に好きです。田舎で4人の子どものうち、3人は都会に出て行き、私が演じる三女は結婚もせず、実家で両親の面倒を見ていて、そして両親のお祝いで兄弟が揃うのですが、みんなそれぞれワケがあるという話。書かれたのはかなり前ですが、介護問題や田舎の良いところ、悪いところを描いて、十分、今に通じるお話です。今回も現代に時代を置き換えて上演させていただきます。それぞれ兄弟も親も、自分らの正論があり、それも理解できる、でもみんなが集まるとそうじゃない。そんなやりとりを尊重しながら三女の留代を演じさせていただきたいなと思いますし、私が設定して思っている田舎は、兵庫県の三田あたりかな？と勝手に住んでいるお兄ちゃんたちは大阪とかね。実家に帰らないというより面倒くさいか帰らないという距離だね。そういうところ兄弟のやりとりも膨らんでいくんじゃないかなと感じています。登場人物それぞれの立場を尊重して、それぞれが希望を持っていたかのようなお芝居にしていきたいと思っています。

— 二本目の『お祭り提灯』は前作さんとか、先代の涼宮天外さんの作品で、動きの多い芝居ですね。

『お祭り提灯』は、お金を巡るドタバタ喜劇。テンポが良くて楽しい芝居です。共演させていただいた林与一さんが、「直美ちゃんが演じる丁稚の三太郎は、最後にボツと出てきて、全部さうり役や。その分、私は花道を行ったり来たりで大変です」とおっしゃっているんですが、一本目は出すばりな人で許してもらいます（笑）。丁稚役は14年ぶりに演じていただきます。設定は6つが7つくらいですかね。父もええ歳で演じてみたいけど、私の方が長生きしてますんで60歳ほどサレを読ませてもらいます（笑）。この丁稚は“無”なんです。お金を欲しいなんて欲もなく、ただお祭りに行きたい。それだけの役。演じるということと打ち消して、子供やった時分に戻ろうと思います（笑）。

— 今回は歌舞伎界から中村竜哉さんが参加されますね。

去年、新橋演舞場でご一緒させていただきました。昔からお互い良く知った仲なので、すごく楽しみにしています。「一姫二太郎三かぼちゃ」では兄役、『お祭り提灯』では金貨の幸兵衛を演じていただきますが、どうせなら花道を通して、引込込時に歌舞伎俳優

ならではの型をやってもらえたらと思っています。

— 今回の二本も含めて上方喜劇とは？

喜劇は「発想」「解釈」「間」、そして8ビートのロックなんです。そこに芸の“品”が加わると思っています。南座での舞台では、そんな喜劇を精一杯お見せしたいと思っていますので、楽しんでいただけたら嬉しいです。

©Interview&Text / 仲谷暢之(アラスカ社)

11/1 SATURDAY ~ 24 MONDAY-HOLIDAY  
【チケット発売中】  
【南座錦秋公演 松竹上方喜劇まつり】  
■会場：南座 ■開演：（昼の部）11:00 （夜の部）16:00  
■料金（税込）／全席指定 一等席¥13,500 二等席¥8,500 三等席¥4,500 特別席¥14,500  
■お問合せ / チケットホン松竹 TEL.0570-000-489



## SPECIAL INTERVIEW 02 二山治雄 Haruo Niyama

冬の定番！  
東京バレエ団がイヴの夜に贈る  
極上のファンタジー

クリスマスの夜に少女マーシャが体験する一晩の冒険を描いたバレエ『くるみ割り人形』。チャイコフスキーの至極の名曲をバックに繰り広げられる魅惑のファンタジーバレエはイヴの夜に公演されてこそ昇華する。そんな舞台で王子役を演じる二山治雄に話を聞いた。

— これまでサンフランシスコバレエ団への出演、フリーでの活動を経て、今年4月に東京バレエ団に正式入団されてから初の『くるみ割り人形』の王子役に挑戦します。サンフランシスコで活動していた時は、冬の定番公演でしたら40回ぐらい王子を演じましたが、今回は東京バレエ団版での王子ということで、まず僕を選んでくださって凄く光栄です。それに、日本に帰国して5年間、フリーで活動している間経験させていただいたんですが、やっぱり一人でもやるのと仲間と一つの作品を創り上げるのでは全然違うので、とても幸せな環境で『くるみ割り人形』に向き合っていると思います。

— 東京バレエ団版は、どのような特徴がありますか？見どころやチェックするポイントがあれば教えてください。

主人公はクララという女の子ですが、マーシャという名前がロシア版を踏襲しています。そしてストーリーもいきなりお菓子の国に行くのではなく、マーシャがクリスマスツリーの中を昇って旅をしていく上でツリーのトップにお菓子の国が存在するというのが大きな特徴かもしれません。だからトップへ向かう途中の、ツリーのオーナメントを見ているのも注目してほしいですね。1幕ではストーリーをちゃんと追って、2幕には踊りの見所がつまっています。だから初めてご覧になる方にも見やすいと思います。見どころは、コールド・バレエと言われる雪の場面での群舞、お菓子の国でのいろんな国をモチーフにした場面、金平糖の精と王子が踊るグラン・バドゥでしょうか。

— 確かにグラン・バドゥは、『くるみ割り人形』を象徴する場面です。

そうですね。だからこそ身が引き締まります。このグラン・バドゥは、アダージオ（ゆっくりと舞う部分）が難しく、そして大きなリフト（男性が女性を持ち上げることもあるので、テクニクとしては大胆に、大きく見せたくなるんですけど、そこをやり取りするときに、王子として役の威厳を保ちながら、きつり踊りたいなと思っています。あとは皆さんも一度は聞いたことがあるチャイコフスキーの名曲の数々も聴きたいですね。今回は大阪フィル・ハモニー交響楽団もんの生演奏です。僕としても素晴らしい刺激を受けて自然と気持ちも「乗ってくる」と思いますし、何より曲自体の美しさに酔いれていただけたら嬉しいです。



— 最後にメッセージをお願いします。

これまでに大阪で踊らせていただいたことはありますが、12月24日というクリスマスに東京バレエ団版『くるみ割り人形』全幕を踊らせていただくのは初めてで、僕にとっても記念となる舞台になります。この特別な時間を皆さんと共有できたいと思います。

©Interview&Text / 仲谷暢之(アラスカ社)

東京バレエ団『くるみ割り人形』全2幕  
二山治雄は、堺公演のみ出演します

【堺公演】12/24 WEDNESDAY 【チケット発売中】  
■会場：フェニックス大ホール ■開演：18:30  
■料金（税込）／全席指定 SV12,000~DV3,000 U25¥2,000 ※U25以下の取扱い：NBS WEBチケットのみ

■お問合せ / NBSチケットセンター TEL.03-5781-8888 (平日10:00~16:00、土日祝休)

【西宮公演】12/26 FRIDAY 【チケット発売中】  
■会場：兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール ■開演：17:30  
■料金（税込）／全席指定 SV12,500~DV3,000

■お問合せ / 兵庫県立芸術文化センターチケットオフィス ☎0798-68-0255 (10:00~17:00 月曜休 ※祝日の場合翌日)

## REPORT 新春『忠臣蔵』梅田芸術劇場公演

上川隆也主演！真冬の仇討ち舞台。大物俳優と新星の競演による令和版時代劇

歴史を受け継ぐ名作に、この冬新風が巻き起こる。元禄時代（1702年）実際に起きた赤穂浪士による吉良邸襲撃の真実に迫る。「なぜ、彼らは討ち入りを、死に向かったのか」豪華キャストが一堂に会し、制作発表で稽古本番前の胸中を聞いた。

年末年始を彩る令和の歴史ドラマ『忠臣蔵』が新たな幕を開く。赤穂浪士四十七士の首領、大石内蔵助を主人公に義と友情と信念を描く。九月末、日テで制作発表会見が行われた。会見には、主演の上川隆也をはじめ、寒・大石内蔵助の藤原良史、吉良上野介役の高橋克典と主役級の三人が登場。その背後にはずらりと並ぶ若手俳優たちのフレッシュさが目を引く。浅野内匠頭・小林平八郎と2役演じる立石俊雄、郷部安兵衛役の藤岡真蔵人らも登場し、総勢14名が顔をそろえた。

本作は江戸城松の廊下で赤穂藩主・浅野内匠頭が吉良上野介を刃物で切り付け、切腹した。一方、吉良とおとめは、浅野家にお家断絶処分を受け、家臣たちは浪人の身へ。義と慕う、信念を貫きながら47人の浪士は亡き主君を思い、雪が舞う真夜中の仇討ちを実現化する。

監督は「魔界転生」「敵無双」「西遊記」の大ヒット作を手掛けた橋本幸彦。堤下ではデジタル演出と、迫力ある殺陣アクションの融合が見どころだ。「演出家として必要なタナーンポイントと自覚しています。善悪を超えた人間がそこにいるぞと感じさせるスリラーな芝居をやりたい」と語った。

登場した上川は「出演者のみなさんと楽しみながら芝居を作ることを第一に考え、誠心誠意挑みます。最後には、キャストとお客さまと笑って終わりたい」と意欲を見せた。藤原は「武士の妻としての覚悟や本質が凝縮されているような役柄、しっかり務めていきたいです」としとやかな表情を見せる。共演は今回で3回目、互いに信頼関係を築いてきた。

緊張感が漂う中、高橋が「えー、なぜ大岡越前たる私に、なぜ吉良上野介役を…」と老いた口調でジョークを飛ばす。一室に笑いが起き、場の雰囲気は和んだ。「吉良役が一審面自そうです。堤さんが監督



○Text / 飯塚まりな

## SPECIAL INTERVIEW 03 栗コーダーカルテット Karicoder Quartet

クラシックの殿堂に、脱力系リコーダーの音色が響く!?

金曜の夜、1週間の疲れを音楽でリフレッシュしてもらおうと企画された「ミュージック・サブリ」のVol.18に登場するのは、「ピタゴラスイッチ」などでおなじみの脱力系インストゥルメンタルバンド「栗コーダーカルテット」。そんな彼らに今回の演奏会について話を聞いた。

— 住友生命いずみホールというクラシック音楽ホールでの今回の「ミュージック・サブリ」への出演はいかがですか？

栗原：昨年、栗コーダーカルテットとしての活動が30年を迎えました。彼らはクラシック以外の分野でそれぞれやってきた者が集まって活動してきたんですが、こうい一周間の仕事の疲れを、金曜の夜に音楽で癒していただきたいというコンセプトの演奏会に、声をかけていただけたというのははじめてなので、とても嬉しく思っています。開島：栗コーダーカルテットは「ピタゴラスイッチ」で知られるようになって、おちこちお招きいただいています。お子さんがメインのコンサートも多く、その場合のプログラムは「ピタゴラスイッチ」の曲も組み込みつつ、リコーダーや身近な楽器で演奏する楽しさを組み立てた内容になっているんです。今回は大人の方がメインなので、そこでもお子さんを意識しない内容にしたいなと思っています。

— いずみホールを実際訪れてみて、新たに演奏したいと思った曲はありますか？

栗原：舞台でちょっと吹いてみたんですが、さすがクラシックをメインとしたホールだなあ。

開島：残響の具合が素晴らしいね。

栗原：そう。だからヘンデルの「涙の流れるまよ」とかをやりたいんじゃないかなって思いました。

開島：あと、アニメの「宇宙人ムームー」や「とんでムスクリで異世界放浪メソ」の音楽も担当させていただいてるんで、それらの曲もどんな響きになるだろうって思うとやってみたい。

— リコーダーは小学校や中学校で誰もが習っている機会が

あったと思います。聴きに来た方の反響とかはありますか？

栗原：そもそも僕自身が1992年に、急にリコーダーを吹きたい衝動に駆られたんですね。それで木製の笛を買い求めて吹いたら音色も含めてすごく良いんです。その頃まわりには川口、関島と音を出していたのが栗コーダー結成につながって30年経つわけです。そんな中で演奏を聞いてくださった方が、「そういえば家にまだあったか吹き直してみたら、販売している楽器を買い求めてくださった方が、「今、家族で練習してるんですよ」と言ってく

くださったんです。

開島：彼らの演奏を見て、自分たちもやってみたいと思わ

るんではないかな（笑）

川口：今回もそう言った人が出てくるというのを期待して、精一杯演奏させていただきます。

©Interview&Text / 仲谷暢之(アラスカ社)

11/7 FRIDAY 【チケット発売中】  
ミュージック・サブリ Vol.18  
「栗コーダーカルテット」

■会場：住友生命いずみホール ■開演：19:00  
■料金（税込）／全席指定 一般¥3,000 U30小学生以下¥300以下 ¥1,000 ※オンライン販売のみ  
■お問合せ / 住友生命いずみホールチケットセンター TEL.06-6944-1188 (10:30~17:00 ※日祝日は休業)

○来場者全員にメタネのペルギーワッフルをプレゼント



## 京の師走を彩る “歌舞伎の祭典” 今年も開催決定！

系の年中行事 130年 松竹創業百三十周年

【主催・製作】松竹株式会社  
【後援】京都府・京都市・京都商工会議所・京都市観光協会

令和7年 12月1日(月)初日▶25日(木)千穰楽 東西台同大歌舞伎  
(9日(火)・17日(水)は休演日)

尾上菊之助改め 八代目 尾上菊五郎襲名披露  
尾上金次郎改め 六代目 尾上菊之助襲名披露



襲名を寿ぐ東西の名優が勢揃い！ 歌舞伎の醍醐味を凝縮した師走の風物詩！

| 夜の部(午後四時三十分開演) |          |           |          |  |  |  |  |  |  |  |  |
|----------------|----------|-----------|----------|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 第四             | 第三       | 第二        | 第一       |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 三              | 弁天娘      | 口上        | 寿曾       |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 頼若奴            | 浜浜壽南忠日弁  | 小大化近八鬼曾工  | 我我我我我我我我 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 松屋頭            | 星郷信駄     | 林鮎江       | 藤左衛門     |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 幸休             | 十力       | 朝坂小       | 一十郎      |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 幸休             | 三力       | 朝坂小       | 一十郎      |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 城形             | 衛助次郎九平門助 | 比少衛       | 若時祐      |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 常務理事           | 歌麿巳七勘愛幸菊 | 奈虎将太郎九致成経 | 梅愛孝梅     |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 太之助            | 之之之九之四五  | 治之之之之太    | 菊之之之之太   |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 郎人助            | 六資助郎助助郎  | 郎雀玉資介助助郎  | 五郎助助助助助  |  |  |  |  |  |  |  |  |



11月9日(日)午前10時より電話予約・Web受付開始



〒605-0075 京都市東山区四条大橋東詰 電話 075-561-1155  
松竹ホームページ <https://www.shochiku.co.jp>  
歌舞伎美人(かぶきびと) <https://www.kabuki-bito.jp>

電話 チケットホン松竹 (10:00~17:00)

0570-000-489 または 06-6530-0333

チケットぴあ ぴあ 南座

Pコード: S37-067 [w.pia.jp/w/minamiza/](http://w.pia.jp/w/minamiza/)

●団体の申し込み・お問い合わせは075-561-1155 (販売営業)まで

ローソンチケット ローチケ 南座

Lコード: 56949 [l-tike.com/minamiza/](http://l-tike.com/minamiza/)

●前売券取扱所: 南座・大阪松竹屋・歌舞伎座・新橋演舞場

Web チケットWeb松竹 (24時間受付)

チケット Web 松竹

イープラス e+ 南座

[eplus.jp/minamiza/](http://eplus.jp/minamiza/)

〈観劇料〉(税込)

1等席 26,000円

2等席A 13,000円

2等席B 10,000円

3等席 8,000円

4等席 6,000円

特別席 28,000円

SPECIAL INTERVIEW 04

## 南 杏佳

Kyoka Minami

大阪府立夕陽丘高校、音楽科設置30周年に贈りするスペシャルコンサート

今年音楽科設置30周年を迎える、大阪府立夕陽丘高校音楽科と、OB・OGによる「THE BEST CONCERTOS 2025」,出演者を代表して、2024年 第48回ティオピアノコンペティション特設グランプリ、および聴衆賞ほかを受賞した南杏佳に話を聞いた。

—— 特設グランプリを受賞して、周囲に変化はありましたか。

日本の演奏会が急増し、3日に1度、本番がある生活。準備期間と移動時間を考えて暮らすのは、慣るまで大変でした。連日のリサイクルでは同じパートを弾いているのですが、先生から「演奏機会は沢山いただけているなら、自分の多様性を見せるために活用すべき。同じ曲をやるのなら、違う解釈やアプローチで弾いた方がいい」とアドバイスを受け、以前のように楽しく弾けるようになりました。

—— 今回は大阪府立夕陽丘高校音楽科によるコンサートです。夕陽丘高校は、自由な校風が魅力的な学校です。普通科が7クラス、音楽科が1クラスで、両者は切り離されている訳ではなく、体育祭も一緒にやります。普通科のような生活をしながら音楽も集中して学べるところが、私には合っていました。高校生の多感な時期に音楽科40人が3年間も同じクラスで過ごす、ライブ意識が強くなり、友達も作り辛くなるのではないかといた不安は、すぐに解消しました。私は3年の時に、他の組の男子に混じって体育祭の団長をやりました。素敵な思い出です。充実した3年間でした。

—— 今回出演される方との関係を教えてください。中学生の時にNHK大阪ホールで夕陽丘高校の定期演奏会があり、そこで聴いた生熊西さんの演奏に大変感動しました。私もあの人と同じ夕陽丘高校に入りたいと入学を決意。今も憧れの先輩です。水谷友彦さんは、生熊さんと同じ学年の尊敬すべき先輩、原田明里さんは大学でも後輩です。大同理紗さんは同じ門下生で、彼女が足音を使っている曲を知っています。同じ学び舎出身の先輩、後輩が一堂に会するコンサート、現役生も合唱などで参加してくれるそうで、とても楽しみです。

—— 当日は、ラフマニノフのピアノ協奏曲第2番を弾かれます。好きな曲を弾いていいと聞きましたので、コンクールで弾いたチャイコフスキーと同じくらい大好きな、ラフマニノフの協奏曲第2番を演奏させていただきます。この曲は、アメリカに渡った時に最初にレッスを受けた思い出の曲。実は、母親が姉を身ごもっている時に、大きなお腹でオーケストラと共演した曲でもあります。最も有名なピアノ協奏曲ですので、悪い言い方をすると踏み荒らされた協奏曲。そんな曲を深みのある音で、お客さまに新たな気付きを与えられるような演奏をしたいと思います。ラフマニノフ自身、うつ病から復活した時に書かれた協奏曲。ラフマニノフが音楽に救われたように、留学時代、私も彼の作品に救われました。私の演奏が、誰かの人生の

助けになると嬉しいです。

—— すばるホールとはなんホールですか。出演させていただいた3度の演奏会は、不思議と私がスランプの時期と重なり、このホールでの演奏をきっかけに、もう一度頑張ろう！と前を向くことが出来ました。大好きなラフマニノフを、大好きなすばるホールで演奏できることに、ポジティブなドキキを感じています。今回の舞台を通して新しい自分を発見し、それを皆さまに見せられるのではないかと思っています。本番当日を楽しみに、残り的一か月もしっかり自分の音楽を追求していきたいです。

©Interview&Text / 鎌島浩彰

11/8 SATURDAY [チケット発売中]  
「THE BEST CONCERTOS 2025」  
featuring 大阪府立夕陽丘高等学校音楽科  
■会場/ すばるホール 2階ホール ■開演/ 15:00  
■料金(税込) 全席指定 一般¥3,500 高校生以下¥1,000  
■開演/ 全席指定 一般¥3,500 高校生以下¥1,000  
■開演/ 全席指定 一般¥3,500 高校生以下¥1,000  
■開演/ 全席指定 一般¥3,500 高校生以下¥1,000



©福岡諒詞

SPECIAL INTERVIEW 06

## ロー 磨 秀

Matthew Law

クラシックピアノと甘い歌声に酔う

聖なる日のクリスマスコンサート

パリ国立高等音楽院のピアノ科を首席で卒業、帰国後はシンガーソングライターとしても活躍。クラシックピアノと軽やかなポップスを弾きこなし、甘やかな歌声で魅了するロー磨秀が、12月25日にクリスマスコンサートを開催する。どんな曲を? クリスマスの思い出は? などあれこれ突撃インタビュー!

—— このホールでのライブは2回目になりますが、今回はクリスマスコンサートです。どんな曲になりますか?

クリスマスはテーマにタイトルを書き出してみたらどんどん増えてしまい、曲選びには苦労しました(笑)。ピアノ演奏では、バップやビュッシーのほか、聖歌を題材にしたものも。幼稚園の頃、数々の日曜学校に通っていたので、聖歌は心に響くものがあるんです。【戦場のメリークリスマス】や山下達郎さんの「クリスマスイブ」などの定番曲もあります。それと、僕が昔から大好きだった松任谷由実(荒井由実)さんの「やささに包まれたなら」も初めて歌うので今からワクワク。お気に入りのプレイリストに入っている大好きな曲をお披露目する「僕は泣ける」"心に刺さる"ものを大事にしている、好きな曲はそういうものがいい。今回は、初お披露目も多いので、お楽しみに。

—— 磨秀さんご自身のクリスマスの思い出は?

大学1年生だったかな。フランスの講習会で仲良くなった子のうちで通したクリスマスは忘れられないですね。ディナーを食べたあと、山の中の別荘へ行って、薪を燃やして暖を取りながら、豊かな時間を過ごしたのは今でも特別な思い出です。

—— クラシックピアノとシンガーソングライターの2つの顔。演奏や歌う時、頭の中で切り替わる瞬間があるのでしょうか。

以前は「言語を切り替えるような感覚」と伝えていましたが、その境界線は年々なくなってきましたね。ピアノを弾いている時でも、すべては自分自身から出てくるものだから「人に何かを伝える」という部分では変わらないかもしれません。

—— オリジナル曲も登場しますか?

はい、歌い続けてきた「Portable Sunshine」のほかに「星のない夜に」という日本語の曲も。オリジナルは学生時代に書いたものも多く、当時の感情がボトリングされているみたいな感覚なんです。歌うたびにその瞬間に戻れるし、それとても素敵なこと。だからこれからも新鮮な気持ちで歌ってきたいですね。

—— 磨秀さんにとってピアノとはどんな存在なのでしょう。

僕は16歳のころから、これまでに出来たという動きが急になくなる「局所性ジストニア」という病と共に音楽の道を歩んでました。ピアノなんて見えないと思う時期もあったんです。でも、今はとても心地いい距離感になっていて、諦めないでよかった、いろんな歴史があったうえで今の事を大事にしたいとも思う。ピアノを弾き始めて30

SPECIAL INTERVIEW 05

## ミッチュリー

Mitchury

目の前にあるピアノがこんなに凄いやぞとわかったらみんな吹きたくなる

両手奏法や独特の思っかいでピアノの固定概念を覆しながら国内外で演奏活動を行い、教育現場でも「ピアノの魔術師」として子供たちから熱い支持を集めるミッチュリー。ピアノという楽器の可能性とともに音楽の楽しさを次世代に伝える彼に、来年1月に茨木市のクリエイティブセンターで行う公演について語ってもらった。

—— ピアニカ奏者として活動を始めたきっかけから、改めて聞かせてください。

もともと僕はギターもベースもドラムもピアノもできたけど、何か1つの楽器に絞って極めたいと考えた時に、プロ奏者がほとんどないピアノがやろうと決めたんです。で、同じ頃に小学校の先生と出会って、ウチの児童は音楽みんな苦手やねんという話を聞かされてね。授業を見に行かせてもらったら、そりゃ嫌いになるわって内容やっつたんで、子供たちが持っているのと同じ鍵盤ハーモニカを使って音楽を好きになってもらう活動ができたかと思ったのも大きなきっかけになりました。それがちょうど10年前くらいで、今はライブなどの傍らで音楽の先生として学校に教えに行ったりしていますね。

—— ミッチュリーさんが先生なら、子供たちのピアノに対するイメージや向き合い方も大きく変わってしまうでしょうね。

僕が先生ならもちろん嬉しい報告はたくさん来ますね。例えば、小学校の秋の音楽会で今までピアノをやりたい人と聞いても誰も手を挙げなかったのが、今は一番人気ですとか、僕の公演を観終わって、目の前にあるピアノがこんなに凄いやぞとわかったらみんな吹きたくなるし、片付けている時に校倉中からずっとピアノが鳴っている時とは最高です。(笑)

—— 来年1月25日(日)に行われる第28回音楽協コンサート「スクールミュージックフェスティバル」では、教科書で学んだ曲を演奏することです。例えばジャズでもよく演奏される「聖者の行進」という曲がありますけど、あれも小学校4年生の教科書に載ってたりするんです。あとは、みんなが聴いたことのあるクラシックの曲をピアノでやったらこうなるとか、僕がピアノと一緒にやったことのある国の国旗を出して、その代表曲をやったりもすると思います。例えば、アルゼンチンの旗を出してタンゴの曲をやったり、インドネシアでは実はドラムもがすぐ流行ってるから、旗を出して今からインドネシアでめっちゃ流行っている曲をやるわと言いがドラムを吹いたりね。(笑)

—— 世界中の音楽のことが一気に身近になりそうですね。

あと、音楽の楽しみ方としてアレンジのことも教えていて、「アンパンマンのマーチ」を大人っぽくヒップホップにやってみるわと言って、



ピアニストがビートボックスしながら(テンポを)ゆっくり落とす弾くんだけだと、わかる子もいれば全然わかれへん子もいる。僕は小学生の頃、音楽の先生に教科書の通りやりなさいって言われてすぐ音楽が嫌いになったけど、違う先生になった時に、速い曲をゆっくり強いたら、なんか面白くアレンジになったと言ってくれてね。アレンジを知ったら、音楽がめっちゃ好きになった。だから、みんなが知っている曲がこんなに変わるよというのも、ちょっと教育的な目も交えつつ楽しんでもらいたいです。

©Interview&Text / 吉本純純

26/1/25 SUNDAY [11/1(土)~チケット発売]  
「ピアノの魔術師・ミッチュリーとスクールミュージックフェスティバル」  
■会場/ クリエイティブセンターホール ■開演/ 14:00  
■料金(税込) 全席指定 一般¥3,000 小学生以下¥1,000  
■料金(税込) 全席指定 一般¥3,000 小学生以下¥1,000  
■料金(税込) 全席指定 一般¥3,000 小学生以下¥1,000

■料金(税込) 全席指定 一般¥3,000 小学生以下¥1,000  
■料金(税込) 全席指定 一般¥3,000 小学生以下¥1,000  
■料金(税込) 全席指定 一般¥3,000 小学生以下¥1,000

REPORT ネザーランド・ダンス・シアター (NDT 2) 来日公演2025

## 世界的ダンスカンパニーが日本だけの特別プログラムを上演！ 約20年ぶりの来日をお見逃しなく

オランダ・ハーグを拠点に活動する世界有数のコンテンポラリー・ダンス・カンパニー、ネザーランド・ダンス・シアター (NDT)。この秋、選りすぐりの若手ダンサーによるNDT 2が約20年ぶりに来日。気鋭の振付家とのコラボレーションで、ダンスシーンの最新振付を見せられる。

1959年、オランダ国立バレエ団を退団したダンサーたちにより設立されたNDT。1970年代、チェコの振付家イリ・クリヤンが芸術監督に就任すると、モダン・コンテンポラリーのオリジナル作品を上演する世界屈指のカンパニーへと発展。以来、才能豊かな気鋭の振付家と世界中から集まった選りすぐりのダンサーたちの共同制作により、オランダのみならず世界で上演を続けている。日本でも高い人気を誇り、クリヤン時代の1990年に初来日以降、何度も公演。その革新的なステージは、ダンスやアートに対する感覚の高い人々を中心に、多くの観客に衝撃を与えてきた。2019年の神奈川公演では、立ち見が出るほどの盛況だったという。

NDTは、23~40歳までの世界トップレベルのダンサーが所属するNDT 1と、17~22歳までの若手ダンサーが所属するNDT 2のふたつのカンパニーで構成される。昨年のNDT 1に続き、今回はNDT 2が約20年ぶりに来日。愛知県芸術劇場とDance Base Yokohamaのキュレーションにより、日本のために組まれた特別なプログラムを届けられる。視覚を圧倒しエネルギーあふれる身体へのアプローチを提示する「Folk」、ジャズの名曲に乗せ個性豊かな動きとコミカルな演出で驚きをもたらす意欲作「FIT」、ヒップホップのダイナミズムを大胆にシアターピースへと昇華させダンスの可能性を拡張する「Watch Ur Mouth」の3作品。それぞれ、世界で注目される気鋭の振付家マルコ・モラウ、アレクサンダー・エックマン、ボティス・セヴァが手掛け、独創的な世界観のもと、若きダンサーたちのポテンシャルを最大限に引き出す。多様な身体言語、五感を揺さぶる刺激的な劇空間はそのまま、コンテンポラリー・ダンスの最前線。新たな舞台芸術が生まれる瞬間に立ち会える機会を逃すのは、もったいない。

©Text / 稲葉敦子

11/24 MONDAY-HOLIDAY [チケット発売中]  
「ネザーランド・ダンス・シアター (NDT 2) 来日公演2025」(愛知公演)

■会場/ 愛知県芸術劇場 大ホール ■開演/ 16:00  
■料金(税込) 全席指定 SV12,000 AV9,000(観覧無料) ほか  
■料金(税込) 全席指定 SV12,000 AV9,000(観覧無料) ほか  
■料金(税込) 全席指定 SV12,000 AV9,000(観覧無料) ほか

■お問合せ/ 愛知県芸術劇場 TEL.052-211-7552(10:00~18:00) | [mail@contact.aaf.or.jp](mailto:mail@contact.aaf.or.jp)





# チケットぴあ Special Selection

チケットぴあは音楽、スポーツ、演劇など、あらゆる催し物のチケットを販売しております。

その中でも、今、ぴあがイチオシするエンタテインメントを厳選してピックアップ！

今号は、舞台『じゃりん子チエ』脚本のわかき糸ふさんと出演の波岡一喜さんのインタビューをお届けします！

松竹創業130周年 大阪松竹座さよなら公演 『じゃりん子チエ』

## 不朽の名作「じゃりん子チエ」を舞台化、大阪松竹座に登場！

11月15日(土)から25日(火)まで、大阪松竹座で上演される舞台『じゃりん子チエ』。原作は1978年に連載が始まったはるき悦巳の同名漫画で、昭和の大阪を舞台にした人情コメディード。脚本を手がけるのは劇作家・演出家のわかき糸ふ。主人公チエの父親・竹本テツ役は波岡一喜。二人が本公演に向けて意気込みを語った。

長年愛される名作漫画の舞台化とあり、「脚本を頼まれた時、まず一から漫画を読み直しました。付箋だらけになるくらい読み込んで、そのうえで1巻あたりを中心にセリフを組み立てました」とわかき。できる限り原作のセリフを活かし、オリジナル部分も自然に溶け込ませたという。

特にこだわったのが、猫の小鉄(OSK日本歌劇団 特別専科・桐生麻耶)とアントニオJr.(ENJIN・中林登生)の決闘シーンだ。「それは絶対、二幕の頭に持ってきたいとお願ひしました。私の中では「夕陽のガンマン」のメインテーマが流れているイメージだったのですが、実際、アニメでも二匹が墓場に行くシーンでマカロニ・ウェスタン調の音楽が流れていて、さすが高畑勲先生!と思いました」。

波岡はテツ役について「難しい役」と率直に語る。「なんせ先代(花井拳骨役の赤井英和)がいますからね(笑)。ビジュアル面では「全然ちゃうんけ!」と言われるのは覚悟のうえで大事にしたいのは、かわいらしさ。テツは何事に強かって、真つすくやけど、同時にどこかわいらしさがある。まさに赤井英和さんのよう。そんなテツの内面を大事にできたらと思います。心を通わせて演じたいです」。

来年5月に閉館することが決まった大阪松竹座。どんな思い出があるのかと尋ねると、波岡は本公演が最初で最後だという。「閉館は寂しいですが、今は最後に関われることができるというワクワクの方が強いです。舞台上からの景色を早く見たいですね。一方、わかきにとって大阪松竹座は、キャリアを支えてきた特別な劇場だ。「初めて大劇場の演出をさせてもらったのも松竹座。歌舞伎から松竹新喜劇までいろんな作品をやらせてもらいました。今回、最後に『じゃりん子チエ』に関われることは本当に光栄です。終わったらきつというんな思いがこみ上げてくると思います」。

チエと父テツを中心に、個性豊かな人々と猫たちが織りなす人情喜劇。『じゃりん子チエ』は、大阪人のスピリッツがぎゅっと凝縮された名作だと改めて感じています。誰も傷つけないし、誰も死なない。人間の温かい本質を描き続けているのが、この作品の一番の魅力だと思います」とわかき、筆に込めた思いを明かした。

取材・文／岩本和子 撮影／塚家信哉



■11月15日(土)～25日(火)

■1等席-12000円 2等席-7000円 3等席-3000円 ■大阪松竹座

【原作】はるき悦巳 【脚本】わかき糸ふ 【演出】村角太洋

【出演】澤井梨丘／波岡一喜／三倉茉奈／桂南光／赤井英和／山本浩之／桐生麻耶／紅萬子／曾我廻家一蝶／佐藤武志／曾我廻家桃太郎／中林登生／村角ダイチ／桂圭香／河合祥子

※4歳以上チケットが必要。  
※3階席左右のお席は、構造上舞台がご覧いただきにくいお席となっております。

チケット発売中

|       |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 11月   | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
|       | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  |
| 11:00 |    |    |    |    |    |    |    | 貸  |    |    |    |
| 15:30 |    |    | 休演 |    |    |    |    | 貸  |    |    |    |

貸＝貸切公演

チケットの購入はコチラ！

## ～ぴあでチケットを購入するには？～

### パソコン・スマートフォンで購入

- 公式サイト(t.pia.jp)かチケットぴあアプリにアクセスし、会員登録。登録料・年会費は無料。
- 購入したい公演を検索し、ご希望の開催日程や枚数をお選びください。
- お支払いの手続き。クレジットカード、コンビニ支払い、電子マネーで支払い可能。
- チケットの引き取り。※引取方法はチケットをご購入の際にご確認ください。

### セブン-イレブンで購入

店内の「マルチコピー機」で、画面に従ってご操作ください。

### 無料でダウンロード

スマートフォンをお持ちの方は、  
チケットぴあアプリがより早く、  
便利です。



AppStore



Google play

### 隔月発行！

演劇情報フリーマガジン  
ステージぴあ  
関西版

劇場カレンダーや  
インタビューなど  
盛りだくさんの  
内容をお届け！  
関西の各劇場で  
入手いただけます。

宝物を目指して！  
トレ★トレ★トレジャーハンティング！  
ある日の夜、フジキな夢を見たパッドはつ丸とクロミ  
それは、「この町には伝説の宝物が隠れている」という  
お告げだった。それを聞いたローボシティと仲間たちは、  
冒険の旅へ出発することに決めた。……宝物が見つからない  
はたして、ハローキティと仲間たちは、  
無事に伝説の宝物を見つけることができるのか！？  
ワクワクドキドキが止まらない！冒険の旅へいざ出発！

2024年  
1/10 (土) 東大阪市文化創造館  
11:00/14:00 DreamHouse 大ホール  
1/12 (月・祝) 神戸国際会館こくさいホール  
5席 ¥4,200・A席 ¥3,200・SS席 ¥4,900  
※全席指定・税込 ※3歳以下のお子様は保護者1名につき1名まで観覧可。  
ただし、お必要なお子様は有料。 【チケット一般発売日:11/11(土)】

2024年  
1/10 (土) 東大阪市文化創造館  
11:00/14:00 DreamHouse 大ホール  
1/12 (月・祝) 神戸国際会館こくさいホール  
5席 ¥4,200・A席 ¥3,200・SS席 ¥4,900  
※全席指定・税込 ※3歳以下のお子様は保護者1名につき1名まで観覧可。  
ただし、お必要なお子様は有料。 【チケット一般発売日:11/11(土)】

先行受付! (10/19(日)9:00～10/30(木)23:59) 【チケットぴあ】※先着順  
【5席のみ】 https://w.pia.jp/musicalsongoflife26meg/ ※先着順  
※お一人様4枚まで ※座席を予約しているものではありません

布施明 AKIRA FUSE  
LIVE TOUR 2025-2026  
再びもとの細道で

2024. 3/25(水)18:00  
フェスティバルホール  
8,800円 ※全席指定・税込 ※未就学児入場不可  
【チケット一般発売日:11/29(土)11:00/10:00AM】

先行受付! (10/19(日)9:00～10/20(月)23:59) ※お一人様4枚まで  
抽選受付 https://w.pia.jp/s/fuse-akira25meg/ 【チケットぴあ】※座席を予約しているものではありません

「ソクラテスのかほり」「君は薔薇より美しい」など  
永遠の名曲はもうろん、新たな楽曲も披露します。  
比類なき歌唱力と豊かな表現力で  
聴く者の心を揺さぶる!

藤木大地の大冒険

#07 歌劇団ひとり

今年の8月は夏らしいこと何もせえへん(しいひん?どっち?)かったな～。なにしろ暑すぎる。公演は上旬と下旬にひとつずつだったので、空調のきいた家からあまり出ずに、海もキャンプも花火もバカンスも行かずにのんびり過ごしました。皆さんにとってはどんな夏でしたか? 気づいてみると、思春期から30年も経ってしまいました。親に500円貰えば足りていた量ごはん代も今や到底足りなくなり、日射病と呼ばれる。なにかと言えば多種多様のハラメント、時代の変化とともに日本語もネットを中心にどんどん変形していく。なんかかんとかで草wwwなんて、使いこなせる気が一ミリもない。マジげい。昭和かもしれないが、僕は学校で教った国語が好きなのです。美しい言葉。僕かしい風景を思い起こさせてくれる文体。やさしい口調。声に出せば叶うかもしれない言葉。いまだにそういう力を信じているからこそ、クラシックの音楽にのせて古き良き言葉をうたう仕事に向いているのかもしれません。

9月1日に新CDをリリースしました。4枚目のアルバムとなります。このサブスクなご時世に!CDを再生する機械をもう持っていない人が増えてきたというのに!新しいCDを!!出す!!判断をしてくれたプロデューサーと会社はほんまにスゴいと思いますし、一緒に時代を逆行しちゃうぜ?感謝。日本語のうたを全曲ア・カペラで、収録しました。歌の無伴奏アルバム。手前味噌ですが、これまで誰もやっていないと思います。前代未聞、空前絶後、時代の最先端と遊べるコラボ。12月にこのア・カペラで5都市ツアーがあります。関西では京都で12月16日、神戸で12月18日です。どうなるんでしょうね。普段はパートナーと舞台上立つ僕が、最初から最後までひとり、歌劇団ひとり。やってみたいとわからないけど、僕も含め

るからこそ、クラシックの音楽にのせて古き良き言葉をうたう仕事に向いているのかもしれません。

9月1日に新CDをリリースしました。4枚目のアルバムとなります。このサブスクなご時世に!CDを再生する機械をもう持っていない人が増えてきたというのに!新しいCDを!!出す!!判断をしてくれたプロデューサーと会社はほんまにスゴいと思いますし、一緒に時代を逆行しちゃうぜ?感謝。日本語のうたを全曲ア・カペラで、収録しました。歌の無伴奏アルバム。手前味噌ですが、これまで誰もやっていないと思います。前代未聞、空前絶後、時代の最先端と遊べるコラボ。12月にこのア・カペラで5都市ツアーがあります。関西では京都で12月16日、神戸で12月18日です。どうなるんでしょうね。普段はパートナーと舞台上立つ僕が、最初から最後までひとり、歌劇団ひとり。やってみたいとわからないけど、僕も含め

たそこにいるみんなにとって初体験になるでしょう。来てくれるかな?ここで衝撃の事実です。年内に5枚目のCDも出ます。また全曲ア・カペラで。言葉がこんなに変わってしまった現代。美しい日本のうたを次世代に歌い継げるタイミングはこれが最後かもしれません。意外とマジメに、その使命を勝手に背負っているつもり、藤木大地でした!

アルバム“A cappella”のレコーディング風景

#07 「小さな芝居小屋で大きな経験」

2018年、関西で唯一、歌舞伎ができる芝居小屋の柿落とし公演が行われました。その芝居小屋名は兵庫県豊岡市出石町という。皿そばで有名な町の民家と民家の間にひっそりと建っている永楽館。柿落しを第1回として、今年が第15回目。継続は力なりとはまさにこのこと。それを強く感じる日々がそこにはありました。この興行は、片岡愛之助のお兄さんとなつと共にごさていただいており、コロナ桐での公演中止を挟みながらも、その後は途絶えることなくやってく参りました。この公演が回を重ねるごとに、私も歌舞伎俳優として成長していったと言つても過言ではなく、都会で生まれ育った私にとっては僥倖ながら、故郷のように感じさせていたのです。大切な土地なのです。最初に訪れたのが高校3年生の夏、大阪から3時間近く、みんながバスに揺られて出石町へと向かいます。近づくにつれ人の気配は少なくなり、気温だけは上昇していく。果たしてこの町での歌舞伎公演、お客様は集まってくるのだろうか?と心配な気持ちを抱きつつ、また、40度近くの気温とアスファルトに当たる日差しに照り返して猛烈に汗をかきながら迎えなお練り(人力車で町のなかを練り歩くイベント)の日を今でも鮮明に覚えています。しかし、いざお練りの時間になると、地元の方々が大勢沿道に姿を見せてくださり、また遠方からも多くのお客様が来てくださり大盛り上がり!改修工事をしたとはいえまだクーラーも行き届かない設備の中、劇場内に氷柱を立てて涼を取ったことが懐かし思い出です。その後、毎年のように足を運ぶようになった「永楽館歌舞伎・タバコ屋のご夫婦が孫のように可愛がってくださった」愛がこめられた公演の目の前の美容院の方が毎年メンチカツを差し入れてくださったり、永楽館の周りを散歩するだけでも、多くの人が呼び止めてくださりなかなか前に進めません。「大きく変わったな」と、実際のところ高校生から35歳の現在に至るまで身長に変化はないのですが(笑)、そんな温かい言葉を掛けて交流を持ってくださる街の方々を支えられて行っている歌舞伎公演がここにはあります。キャパシティ1350席ほどの小さな芝居小屋、1週間毎日2回公演を行つても昨今の物価高騰などにより、かなり厳しい財政事情。何とか続けていきたい、この頃なのです。皆様も興味があれば是非ご協力のほどを!

歌舞伎ができる芝居小屋の柿落とし公演が行われました。その芝居小屋名は兵庫県豊岡市出石町という。皿そばで有名な町の民家と民家の間にひっそりと建っている永楽館。柿落しを第1回として、今年が第15回目。継続は力なりとはまさにこのこと。それを強く感じる日々がそこにはありました。この興行は、片岡愛之助のお兄さんとなつと共にごさていただいており、コロナ桐での公演中止を挟みながらも、その後は途絶えることなくやってく参りました。この公演が回を重ねるごとに、私も歌舞伎俳優として成長していったと言つても過言ではなく、都会で生まれ育った私にとっては僥倖ながら、故郷のように感じさせていたのです。大切な土地なのです。最初に訪れたのが高校3年生の夏、大阪から3時間近く、みんながバスに揺られて出石町へと向かいます。近づくにつれ人の気配は少なくなり、気温だけは上昇していく。果たしてこの町での歌舞伎公演、お客様は集まってくるのだろうか?と心配な気持ちを抱きつつ、また、40度近くの気温とアスファルトに当たる日差しに照り返して猛烈に汗をかきながら迎えなお練り(人力車で町のなかを練り歩くイベント)の日を今でも鮮明に覚えています。しかし、いざお練りの時間になると、地元の方々が大勢沿道に姿を見せてくださり、また遠方からも多くのお客様が来てくださり大盛り上がり!改修工事をしたとはいえまだクーラーも行き届かない設備の中、劇場内に氷柱を立てて涼を取ったことが懐かし思い出です。その後、毎年のように足を運ぶようになった「永楽館歌舞伎・タバコ屋のご夫婦が孫のように可愛がってくださった」愛がこめられた公演の目の前の美容院の方が毎年メンチカツを差し入れてくださったり、永楽館の周りを散歩するだけでも、多くの人が呼び止めてくださりなかなか前に進めません。「大きく変わったな」と、実際のところ高校生から35歳の現在に至るまで身長に変化はないのですが(笑)、そんな温かい言葉を掛けて交流を持ってくださる街の方々を支えられて行っている歌舞伎公演がここにはあります。キャパシティ1350席ほどの小さな芝居小屋、1週間毎日2回公演を行つても昨今の物価高騰などにより、かなり厳しい財政事情。何とか続けていきたい、この頃なのです。皆様も興味があれば是非ご協力のほどを!

暉峻創三の 特選シネマ

暉峻創三(てるおがそうぞう) 映画評論家。大阪アジア映画祭プログラミング・ディレクター。

第三十一回 「素敵すぎて素敵すぎて素敵すぎる」

ニューヨークを拠点に、1907年の創立以来1世紀以上にわたって日米間の文化交流に貢献してきたのがジャパニッソサエティだ。映画分野でも、独自の意欲的な切り口から日本映画を紹介。10月中旬には「蓮實重彦:アメリカ映画と日本映画のもう一つの歴史」と題し、今日の日本の映画作家に多大な影響を与えたこの批評家の業績を紹介すると共に、氏の選んだ日米の作品を上映する企画が行われ、大きな話題を呼んだ。ジャパニッソサエティはまた、夏の恒例行事としてJAPAN CUTSと称された日本映画祭も開催している。商業長編からインディーズ映画、短編、旧作まで日本映画の多様な相貌に光を当てたそのラインナップの目利きぶりは、日本の観客から見ても毎回称えられるほどだ。大阪アジア映画祭には、JAPAN CUTS AWARDという賞がある。インディ・フォーラム部門で上映される日本映画を対象としたこの賞も、ジャパニッソサエティが選出、授与する賞だ。さる3月に開催された第20回映画祭で栄えある同賞に輝いたのが、その後全国公開も決まった「素敵すぎて素敵すぎて素敵すぎる」。短編作品で定評を築いた大河原恵の、長編監督デビュー作(兼主演作)。いづれは自分と結婚するはずだった最愛の彼女が他の女と結婚すると知った主人公の、その後の傷心の日々を描く。とはいえ、その基本設定から予想されるムードとはおよそ隔絶した世界が繰り広げられていくのが、本作の唯一無二な魅力だ。落ち込んで涙に暮れたヒロイン像が描かれるのかと思いきや、妙に元気で、ユーモラスで、夢見がちな光景が次々と展開する。そしてその果てに、どうしようもない哀しみが静かに浮かび上がってくる絶妙な構成。人の心のあり様を、徹底して肉体の運動や小道具などで視覚的に描きだそうとする演出姿勢も、素晴らしい。今年の日本のインディーズ映画シーンから登場した、見逃し厳禁の一作だ。

「素敵すぎて素敵すぎて素敵すぎる」11月8日よりシネマエゴに公開。

Producer / 石原 卓 (questroom)

Publisher / 福田 明弘 (MOBYDICK PROMOTION)

Designer / 赤坂 由 (goldfish projection)

Chief Editor / 杉岡 ちず子 (questroom)

Editor / 紅粉 チコ

Brain / 磯島 浩彰

Cover Photographer / 安田 慎一 (STUDIO SHIN)

Interview / 東端 哲也 加藤 浩子 飯塚 まりな 小室 敬幸 向後 由美 吉本 秀純 田村 のりこ 仲谷 暢之 福永 敬子

Special Thanks / 永井 敬子 (questroom)

Printing / 株式会社朝日プリンテック

Distribution / 株式会社朝日コネクト大阪

MEG WEST VOL.31  
2025.October  
TAKE FREE  
Mixture Entertainment Guide

〔掲載内容に関するお問合せ〕MEG関西版編集室 TEL.06-6484-9711(クエストルーム株式会社) 〒530-0047 大阪市北区西天満2-8-1 大江ビルディング507 http://www.meg-net.com





# LIVE INFORMATION

ビルボードライブ大阪で開催する一押しライブをご紹介します！  
公演詳細はHPをチェック!!



ジャンルを超えた表現者としての  
魅力がさらに深まる

## Crystal Kay

Billboard Live Tour 2025

11.4 Tue & 12.3 Wed

SA:¥8,800~ / CA:¥8,300

[1st] 開場 16:30 開演 17:30

[2nd] 開場 19:30 開演 20:30



世界中で愛され続けるエバーグリーンな  
名曲の数々を生み出してきた才人

## Gilbert O'Sullivan

ギルバート・オサリバン

11.5 Wed & 6 Thu

SA:¥12,000~ / CA:¥11,500

[1st] 開場 16:30 開演 17:30

[2nd] 開場 19:30 開演 20:30



オリジナルからカバーまで...  
グルーブ&ソウルフルな熱い夜

## 鈴木聖美 with 桑野信義 “Bandwagon”

11.11 Tue

SA:¥8,000~ / CA:¥7,500

[1st] 開場 16:00 開演 17:00

[2nd] 開場 19:00 開演 20:00



“日本のロック・レジェンド”の歌とサウンドを  
心ゆくまで堪能できる熱い一夜

## 鈴木茂

「BAND WAGON」  
発売 50 周年記念ライブ  
～ Autumn Season ～

11.13 Thu

SA:¥8,200~ / CA:¥7,700

[1st] 開場 16:30 開演 17:30

[2nd] 開場 19:30 開演 20:30



ハイパー・サクソ・プレイヤーが織りなす  
疾走感あふれる極上のステージ

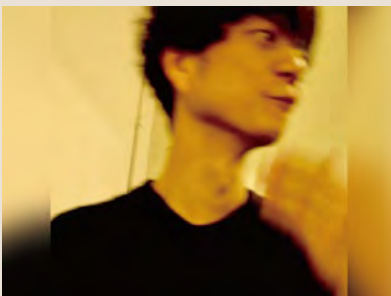
## 本田雅人 BAND

11.21 Fri

SA:¥7,500~ / CA:¥7,500

[1st] 開場 16:30 開演 17:30

[2nd] 開場 19:30 開演 20:30



聴く者の心に突き刺さる唯一無二の歌声を  
総勢10名のバンド編成で届ける！

## 奇妙礼太郎 BAND

Special set One Man  
at Billboard Live

11.23 Sun

SA:¥8,300~ / CA:¥7,800

[1st] 開場 15:30 開演 16:30

[2nd] 開場 18:30 開演 19:30



時代を超えるハーモニーと永遠のグルーブが  
ドラマティックな夜へと誘う

## The Stylistics

スタイリスティックス

12.15 Mon & 21 Sun

SA:¥17,800~ (クリスマスプレート&グラスシャンパン付)

CA:¥12,800 (グラスシャンパン付)

15日 [1st] 開場 16:30 開演 17:30

[2nd] 開場 19:30 開演 20:30

21日 [1st] 開場 15:00 開演 16:00

[2nd] 開場 18:00 開演 19:00



MR. BIGのフロントマンがステージごとの  
テーマで構成した特別ステージをお届け

## Eric Martin

I Love Japan tour 2025

1st Acoustic MR.VOCALIST

2nd Acoustic BIG Night

エリック・マーティン

12.17 Wed

SA:¥18,500~ / CA:¥18,000

[1st] 開場 16:30 開演 17:30

[2nd] 開場 19:30 開演 20:30

SA:サービスエリア (スタッフサービス付きで料理をお楽しみいただけるレストラン形式の席) / CA:カジュアルエリア (1ドリンク付きのカウンター席)

MEG読者様限定

抽選で

ビルボードライブ大阪  
開催ライブへ

ペアご招待!!

対象公演



公演日 11.9 (日)

[1st] 開場 14:00 開演 15:00

[2nd] 開場 17:00 開演 18:00

東山義久



公演日 11.17 (月)

[1st] 開場 16:30 開演 17:30

[2nd] 開場 19:30 開演 20:30

Cityy

寺地美穂 (Sax, Fl, Vo) / 中国亜美 (Sax, Vo) /  
竹田麻里絵 (Key, Vo) / Juna Serita (Ba, Vo)

応募方法

下記項目を入力して、メールアドレス【[present@billboard-live.com](mailto:present@billboard-live.com)】  
までメールにてご応募下さい。

① 代表者名 ② フリガナ ③ お電話番号 ④ 希望来場公演  
⑤ 希望ステージ (1st or 2nd) ⑥ 件名「MEG読者招待」

応募  
締切

10.26

※詳細は、メールにてお知らせいたします。定員に達し次第、ご応募を締め切らせていただく場合がございます。



こちらからも  
応募  
できます！



www.billboard-live.com

公演詳細や  
チケットの購入は  
ビルボードライブの  
HPから

@Billboardlive\_osaka

@Billboardlive\_o

@BillboardLiveOSAKA

follow me!

Official Sponsors



〒530-0001

大阪市北区梅田2-2-22 ハービスPLAZA ENT B2

